



山口大学の広報誌のYU Informationは、広く山口大学のことを知っていただくために、社会人や高校生の人たちを対象とした記事を掲載しています。本号は特に、大学受験を控えた高校生のみなさんのために、山口大学の各学部の学生・教官から大学での勉強や生活について紹介をしてもらっています。

Take a Step!!



壺 岐 勝
人文科学研究科
修士課程2年

山口大学に生息してはや6年。その間、色々なことがあった。自動車免許を取った。事故った。旅行をした。恋をした。二股かけられた。しかし、今でも心に残っているのは、新聞会¹との出会いだ。不安から一歩踏み出せば普通じゃ得られない経験ができる、そのことを教えてくれたからだ。

大学1年の時、寂しい自分の身の置きどころを探しあぐねた私は、新聞会という名の空間に身を寄せた。新聞なんて興味ねえ、ただ居心地がいいだけ。それが理由だった[しか

しこの一歩が後に大きな意味を持つことになる]。月日は流れ、2年になった僕らにある事態が襲う。先輩が退部したのだ。指導する人がいない、作り方がわからない。僕達はパニック状態に陥った。だが不安に苛まれていても仕方ない。そう思った僕は新たな一歩を踏み出した。読んでくれる紙面を目指し必死になって勉強した。その道は試行錯誤の連続だった。取材で学内、市内、県内を駆け回った。様々な人にインタビューをした。パソコンによる新聞作成を始めた。他大学の新聞を読み新聞作りに活かした。それもこのシケた山口を楽しむ情報を発信しようという思い、みんなで1つの事をやり遂げる達成感、それがあったからだ。もう不安はなかった。これでいいんだ。自信さえ生まれた。漫然と過ごしてた大学生活が変わった瞬間である。

その後わけあって²新聞作成に携わって10ヶ月程で新聞会を去ったが、この10ヶ月は普通じゃ得られない多くの経験をした。そして今もしている。取材で知り合った先生方との親交、哲学の読書会の開講、人文学部からのインターネット関係の冊

子の執筆依頼、図書館の週及作業…。この原稿執筆もそう。すべて新聞会時代の活動の賜物である。大学という環境は決して自分を変えてはくれない³。一歩前へ踏み出さない限り何も変わらない。あの時の一歩、それを生んだ新聞会への一歩は今も心に残る。

現在、新聞会はその活動を休止している。でも僕は大学院という環境に場を移し、「人間の言語」を題材に取材を続けている。

自己表現のための キャンパスライフ



岡 智則
人文科学研究科地域文化専攻
思想文化論コース2年

もし「キャンパスライフとは何

¹ 正式には山口大学新聞会。山口大学の学生四自治団体の1つ。現在、活動休止中。

² 苦い経験の為、詳細は割愛。

³ これは大学以外のことであてはまる。(『チーズはどこへ消えた』参照)

か？」と尋ねられたならば、私はそれに対して「自己表現を可能にしてゆく生活の日々」と答えます。というのも、私の経験に即して語るならば、キャンパスという場所は様々な人達が自分を表現するのに比較的自由的な場所です。しかしキャンパスがいくら自由な場所といっても、放任が許されるという意味での自由な場所ではありません。おのおのの人達が、おのおのの責任をもつ限りでの自由という意味です。私は「自由には責任が伴う」ということを、受験生の皆さんに一つの心がまえとして覚えていてほしいと思っています。

ところで私自身のキャンパスライフはどのようなものかというところ、「寮生活」このことに限ります。この山口大学には、「吉田寮」と呼ばれる大学寮がありますが、私はこの吉田寮に住み始めて今年で6年目となります。だから僕の大学での人生を一言で述べようとすると、とりあえず「吉田寮での生活の日々」という具合になるでしょう。とにかくその生活の一部を少し紹介してみたいと思います。

とにかく「吉田寮」というところはたくさんの人達が居住しています。その場所で寮生は生活を営んでいくわけですけど、その生活は人間とのかかわりに大きくかかわってきます。つまり人間との交流が寮生活の構成要素となります。私自身もこの寮に入寮して以来多くの人たちと交流してきました。友達や先輩や後輩と共にご飯を食べたり、お風呂に入ったり、お酒を飲んだり思い出せばきりがありません。そこで多くの人たちの考え方や生き方を勉強しながら、一個の人格として成長していき、そして自分なりの自己表現の仕方を身に付けたように思います。

先にも言ったように、私はキャンパスライフを「自己表現を可能にしてゆく生活の日々」だと思っています。このことは、「いかにして理想

の自分を表現できるのか」という問題にも置き換えることができます。なぜこんなことを言うのかというと、大学生というのはもはや世間からは大人として換算されるからです。大人である以上、常に責任というものも要求されます。そして大人である以上、自分の人生に対して自分で責任を取る必要があります。そして自分の人生を作り上げていく上で、自分の人生における明確な指標が必要となります。その明確な指標というのが、「夢」ということになるでしょう。ヘルマン・ヘッセの『데미アン』という小説に「夢」について語っている文章があるので引用してみましょう。

「そうです。人は自分の夢を見出さねばなりません。そうすれば道は容易になります。でも、たえず続く夢というものはありません。どんな夢でも新しい夢に代わられます。どんな夢でも固執しようとしてはなりません。」

夢は自分の人生の道を照らしてくれます。私としては、受験生の皆さんが夢や自分を表現するための力を得るためにぜひともキャンパスに来てもらいたいと思っています。多くの人たちと触れ合うことで、自分という存在や自分の夢を見出してほしいと思っています。キャンパスライフはそれを可能とします。来年の今ごろには、受験生の皆さんがキャンパスライフを楽しんでいることを願ってなりません。ぜひともがんばってください。



私の大学生活



山根 靖弘
教育学部
情報科学教育課程
数理情報コース4年

私の大学での勉強

私の属する教育学部は、平成10年度より大きく変わりました。私はその時新設された数理情報コースの第一期生です。本コースでは数理、情報科学、教育学分野と幅広く学習、研究しています。よって情報処理に興味がある人、数学を深く学びたい人、さらに情報処理と数学の両方に興味がある人にはとても適したコースだと思います。私は入学当時までほとんどパソコンに触れたことがありませんでしたが、今ではインターネットはもちろん、簡単なプログラムまで組めるようになりました。また本学科は履修の仕方次第で数学の教員免許が取得できます。私は教職を目指しているため教員免許を取得するカリキュラムを作って勉強しています。

よく大学に入ったら遊べると思っている人がいますが、大学での勉強はそう甘いものではありません。サボればそのしわ寄せが必ず来ます。一日一日の地道な勉強が大切だと思っています。せっかく縁あって入った学校です。私は学べることはすべて学んで卒業したいという気持ちで勉強しています。

課外活動

もちろん勉強だけが大学生活ではありません。私は体育会オリエンテーリング部に入部して沢山の友人と出会うことができました。一緒に苦労や喜びを共にした仲間こそ一生の友人になる事ができると思います。山大オリエンテーリング部が毎年開催している山大大会では、開催にあたって県や開催場所の市町村、教育委員会への後援申請、地元の人や猟友会へのお願い、企業へのスポンサーのお願い、競技で使う地図作りと、事細かい準備が必要でした。一つの大会を成功させるためには並大抵の苦労ではありません。学生だからと社会は甘く見てくれません。だからこそ、達成した喜びは他の何事にも代えられない大きなものでした。

部活には大会などの交通費や宿泊費と学生にとっては痛い出費が重なります。私が家庭教師のアルバイトを始めたのもそれがきっかけでした。人にものを教えることの難しさ、またそれを理解してもらった時の喜び、時には悩みの相談にのり、時にはお互いの趣味の話などして、私にとって家庭教師のアルバイトはとてもよい勉強になりました。また将来教員の道に進もうとしている大きな自信にもなりました。

大学4年間というのは長いようであっという間に過ぎるものです。その中で何か一つでも自信を持ってやったと言えるものがあるという事は、これからの人生にきっとプラスになると思います。これから大学に入ろうとしている皆さんも大学4年間で、勉強でも部活でもこれだけはやり遂げたと自信を持って言える事を見つけて下さい。

大学生活で見つけたもの



西野 友子
 教育学部
 教員養成課程美術教育コース

ある女の子について

私は山口大学において、自分の生活を充実させる方向を見つけました。小学校の教員になろうという気持ちは、生雲小学校とのフレンドシップ事業に参加してより強くなりました。今でも1人の女の子の歓声や溜息、表情やしぐさを思い出します。その子の体は小さく手足は赤ん坊のようで、私はいつもその子の頬に触れたり、手を握ったりしながら話をしました。彼女はかけ算九九の暗記は、他の子に比べてゆっくりです。しかし嫌いなトマトを、涙をこぼしながら飲み込む健気さがあります。こけてしまったとき、血が出ようが笑顔でいますし、友達がこけたときは母親のような口ぶりで、なぐさめ励まします。私は担任の先生と、子どもたちのことについて話す時間が好きで、この女の子についてもよく話しました。先生は「学習内容はすんなりこなせないかもしれないが、この子は将来すばらしい人生を生きていくための大事なものを確かにもっている」といいます。私は、たしかにそうだ、と心から分かりうれしくなったものです。

大学生活において、小学校の教員になろうと決心したのはこの瞬間

だったように思います。1人の子どもについて、このように分かりあうことはすばらしいことです。周りの大人に「1人1人を大事に育てていこう」という気持ちを芽生えさせる、と思うのです。

生涯続けたいこと

私にとって大学生活はとても自由であり、自分の取り組み次第で何事にも挑戦できるものでした。教科教育法の授業では、たった2時間の指導案を構想するのに、1ヵ月をかけてことがあります。また、部活動では団体戦に熱意を燃やし、ぎりぎりの人数での上位入賞を果たしました。中国大会の主管大学として、体1つでは足りないほどの事務に、走り回っていたこともあります。そして今は卒業制作の展覧会に向けて、日々絵筆を握っています。私の4年間は1つ1つが独立しているように見えます。これからの私の仕事は、これらを生涯続けること、そして自分として結びつけていくことです。

大学では自分次第で時間を使うことができます。たくさんの経験を積む時間と、それらと自分の生き方とを合わせて考える時間を楽しんでください。





座談会（レール・ゼミ） 経済学部生の 大学ライフ

人が変われば、ものの見方も変わります。山口大学の学生が大学や所属学部を紹介することになれば、沢山の声を聞いたほうがいいでしょう。5月22日に、経済学部のレールゼミ生（二年生）12人が座談会で山口大学・経済学部そして山口での生活について語りました。

1 山口大学・経済学部について

村田（司会）「今日は皆さんに経済学部について、また経済学部生がどんな生活をしているのかについて話してもらいたいと思います。最初に経済学部の授業のことについて教えてください。」

濱田「経済の授業では一年生の時に取らないと行けない必修科目というものがあります。

これは経済についての知識を浅く広く得るためにやります。そこから自分の興味のある分野に進んでいきます。自分も単位のために取らないと行けない授業も取っていますが、講義概要を見て興味を抱いた授業も取っています。」

伊藤「自分は国際経済学科の分野を取っていますが、今大幅な成長を遂

げている中国・韓国などの東アジアについて興味を持っているのでそれに関連した授業を取っています。」

永田「経済では語学にも力を入れているので英語や第二外国語の勉強を十分にすることもでき興味の幅が広がります。」

村田「今年、二年生から行うことになったゼミについてはどう思いますか。」

岩崎「少人数でのゼミは大人数での授業とは違い自分の発言を多く言える場であり早くから取り組むことはよいことだと思います。」

村上「少人数なら顔も覚えやすく発言もしやすいですね。専門分野について長い時間をかけて学べるのも良いことだと思います。」

野村「他の授業では遅刻をしたり休んでしまうこともあります。ゼミだと顔も知られているので来なくてはならないと思ってしまうこともあります。」

レール「それを言われるとさみしいですねー。」

田口「何か一つのことについて集中することはいいことだと思いますよ。」

2 サークル・部活について

村田「次にサークル・部活についてです。皆さんが入部しているサークル・部活はどんなことをしているの

ですか。また入部した理由なども聞かせて下さい。」

村上「私は高校ではバスケットをやっていたのですが、大学では高校でやっていないようなことをやりたかったのでかっこいいと思った武道を選んでみました。またサークル・部活にはいることで礼儀を学んだり、他学部との友達の和も広がり入って良かったと思います。」

中村「僕はゴルフ部に入っています。週一回の練習ですが毎日自主練習をやっています。土日はキャディーをした後に無料でラウンドをまわっています。」

長末「準硬式野球部に入っているのですが、二部リーグから一部リーグに上げられるように毎日練習をがんばっています。」

村田「部活を選ぶ手段の一つとして新歓フェスティバルがありますがこれについてはどう思いますか。」

濱田「新歓フェスティバルはいろいろなサークル・部活の紹介がありやりたいことが見つからない人でも発見することが出来るかも知れない場所ですね。山口大学に入って何かやりたいと思っているのであれば、新歓フェスティバルには行った方が良いでしょう。」

3 山口での生活について

村田「次に、山口大学に入って、1人暮らしをしている人がほとんどだと思いますが、月の生活費について教えてください。」

伊藤「食費込みで、10万あれば大丈夫だと思いますが、部活の遠征があり、月12、3万になるので、バイトでまかなっています。」

下村「10万は越えてないと思います。生活費の内訳は仕送り3万、奨学金5万、あとはバイトです。出費の原因は部活ですね。」

村田「部活の出費は痛いようです。次にお金に関連することで、バイトについて話してもらいます。どうい

うバイトをしているか、また時給などの体験談を教えてください。」

野村「友達の紹介でコンビニのバイトをしています。時給は640円ですが楽しくて良いバイトだと思います。」

横山「飲食店でバイトをしています。時給は750円で、土日になると忙しくなりますが、上の人との交流の機会が増えて良いです。あと家庭教師を最近始めました。中1の女の子に教えています。」

岩崎「家庭教師をやっていました。高3を2人もっていましたが、教える側も勉強しないといけないので大変でした。」

村田「肉体労働をしている人はいますか？」

岩崎「運送業でバイトをしています。夜勤なのでつらいです。」

田口「ホテルで太鼓を打つバイトをしているのですが、シフト制ではないので行ける日だけでいいということになっています。1日1時間程度働いて2,000円もらっています。とてもやりがいのあるバイトです。」

村田「話はかわって交通手段について聞きたいのですが、車はあった方がいいと思いますか？」

岩崎「あった方がいいと思いますが、家計を圧迫します。」

村田「車は便利ですが、維持するのが大変なようです。」

4. 高校生に向けてのメッセージ

村田「最後に高校生に向けて経済学部について一言ずつお願いします。」

伊藤「やりたいことが一番見つけれれる学部だと思います。」

田口「他の学部と比べて就職率が高いみたいです。」

岩崎「比較的自由な時間が多いです。」

濱田「自分のやりたいことを得られる学部だと思います。」

長末「学食が近いです。」

中村「授業がきつくないので、やり

たいことがいろいろできます。」

下村「自由な時間が多いですね。」

村上「1, 2年で授業をがんばれば後が楽になります。」

野村「暇な時間が多いので、好きなことができます。」

横山「世界の経済についても理解できるようになると思います。」

永田「自分が興味を持ったことを深く追求できる場が多いです。」

村田「今日は皆さんありがとうございました。」

(文責：伊藤、田口、レール)

楽しいキャンパス ライフを...



山下 修
医学部4年

僕は学生生活には大きく3つの柱があると思います。それは勉強、サークル活動、あとは交友関係です。これらのことについて医学部を僕なりに紹介したいと思います。

まずは勉強

山口大学医学部の特徴を挙げるとすると4年次の自己開発コースと、今年から始まった電子シラバスがあげられます。自己開発コースというのは4年次の前期の間、授業・試験といったものが一切なく自分でその期間何をするかを決めて取り組むといったものです。従来の大学教育の

中では欠けていたのではないかとと思われる自主性、社会性を学生が自主的に養えるといったことです。例をあげてみると海外ボランティアに参加したり、大学の研究室に入り先生方と実験をしたり、また病院や施設などに行きボランティアをするなど本当に様々です。僕は前半を病院で先生について手術、検査と一緒にいらしてもらったり、また先生方の患者さんとの接し方を見て実際の医療現場がどういうものかということをも身をもって感じました。後半は養護学校に行きボランティアをしています。そこで少しでも生徒さんの役に立ち、また自分の人間性にも磨きをかけようと思っています。

もう一つの特徴は詳細な講義内容を収めたシラバスが全部電子化されていることです。インターネットのWeb上で細かい目標点が教官の方から提示されているので、学生が自分で独学しやすく、何もない状態からやるよりはるかに学問に入りやすいという感じがします。



サークル活動

山口大学は非常にサークル活動が盛んです。サークルの活動を楽しむことはもちろん、他にも先輩・OBの先生方と知り合える機会が多く勉強や日常生活のことについて親身に相談にのってくれます。医学部のサークル活動は主に宇部市であります。一年生の時は山口市に住んでいるので、練習日には先輩が一年生を送り迎えしています。山口大学は単科医科大と違って他の学部があります。一年生の時は他の学部の友人達とのつき合いを通して人間性を広げ

るためにも、本学でも何かのサークルに入るのもいいと思います。また毎日練習があるクラブはなく、バイトや趣味の時間も十分にあります。



楽しい学生生活

医学部では学生自治会を中心として一年間様々なイベントがあります。ここでは主だったものを紹介します。まず4月には全学年をあげて新入生歓迎パーティーをします。6月・10月には各学年対抗のクラスマッチがあり、バレー、バスケ、サッカー、ソフトボールの中から好きな種目に参加できます。11月には宇部祭り、医学祭のお祭りがあります。宇部祭りでは体育系のサークルの1年生を中心にみこしをかつぎ宇部の街中を歩きます。医学祭は各サークルごとに模擬店を出したり、芸能人を呼んでステージを盛り上げたり、様々なイベントが用意されています。この日は、先生方はもちろん病院から患者さんもこられ、とても楽しい時間を過ごします。

受験生の皆さん、今は受験勉強で大変とおもいますが、がんばってください。そして山口大学に入学された際には僕達と一緒に充実した楽しいキャンパスライフを送りましょう。お待ちしております。

山口大学で ゆったり大学生活を！



大久保 里美
 保健学科
 看護学専攻1年

どんな大学生活を想像していますか。大学で看護学を学ぼうと考えたとき、総合大学で学ぶか単科大学で学ぶか、まず別れ道があります。山口大学は総合大学であり、～医科大学や～看護大学は単科大学です。私のオススメはやはり総合大学です。教育学部、経済学部、工学部といったように様々な道を目指す友人が沢山います。多くの学部があるので、共通教育では様々な分野を学ぶことができます。例えば、保健学科の学生でも、法学、文学、教育学を学ぶことができます。幅広い知識は、患者さんとのコミュニケーションにおいて大いに役立つそうです。様々な志を持つ友人に会い幅広い知識を身につけるためにも総合大学を選ぶことをオススメします。

総合大学の中でもやはり山口大学医学部保健学科はオススメです。第一に、できたばかりの学科ということもあり、教授の先生方の学生に対する期待が大きいことがあげられます。学生にはメール教官といって、4、5人に1人医学部の教授がついて、メールで気軽に相談・意見をすることができます。大きな期待があるからこそそのケアです。期待に気負う必要などなく、安定した気持ちで大学生活を過ごせるよう皆うまく利

用しています。第二に、専門的な講義を1年次から徐々に受けられることです。急に医学的な内容に入るのではなく、まず医療概論や看護学原論という初歩的な内容を1年次の前期から履修することができます。看護学に圧倒されることもなく、専門講義の少なさに失望することもなく、よいスタートをきることができます。

最後になりましたが、1年次だけ過ごす山口大学吉田キャンパスは日差しがよく入るゆったりと過ごせるキャンパスです。

一度、山口大学のキャンパスを訪れてみませんか？落ち着いた気持ちで大学生活を送る自分の姿が容易に想像できるはずです。みなさんと一緒に山口大学でゆったりした大学生活を送れるよう健闘を祈っています。

機械工学科を 目指す皆さんへ

青木 信之
 大学院理工学研究科
 機械工学専攻博士前期課程2年

はじめに

私の大学生活は現在6年目に入っています。この間の経験を振り返り、機械工学科へ入学を希望する皆さんへのアドバイスを述べたいと思います。

機械工学科での授業

山口大学での授業は、一般教養を身につける共通教育と各専攻による専門教育とがあります。機械工学科の専門教育は、「熱力学」や「材料力学」など座学中心の「講義」と、実験や機械加工の実習をする「機械

工学実験実習」、C A Dを用いる「設計製図」などの「実験、実習、演習」に大別されています。また、講義中や実験後にはレポートが課せられますから、空いた時間を利用して図書館などで勉強することになります。このように聞くと大変な日々のように思われるかもしれませんが、友人達と協力してレポートを仕上げたり、分からないところを教えあいながら試験期間を乗り切ったときの達成感は格別です。

授業以外の大学生活

大学生活を充実させる手段として、部活動やサークルに参加されるのが良いと思います。学科や学部を超えた友人ができ、人間関係の幅が広がります。そして、高学年になって活動の運営や後輩の指導などをこなしていくうちに実行力や責任感が養われます。また、勉強、部活動やサークルとの両立は大変ですがアルバイトもしてみてください。仕送りだけの生活では気付きにくい「働いてお金をもらうことの大切さ」を知ることができますし、社会勉強をする場にもなります。これらの貴重な体験は就職の際や社会に出たときにきっと役に立つでしょう。

夢や目標を持って

これから機械工学科に入学しようと考えている皆さんには、夢や目標を持って大学生活を送ってほしいと思います。例えば、「将来、自動車関係の仕事がしたい」といった単純なものでもかまいません。そして、それをかなえるために日々の勉強に励んでください。また、専門教育の内容は多岐にわたっており、すべての科目を完璧にこなすことは難しいものです。そこで、あなたの夢や目標をかなえるのに最も適した科目を見つけ、まずその科目から興味を持ってみましょう。そして、関連する他の事柄を学んでいくことで、機械工

学の奥深さを知ってください。最後に、機械工学科は夢や目標に向かって突き進む、意欲あふれる学生を待っています。

「私にとってのキャンパスライフとは」

藤脇 梨恵
農学部生物資源科学科
応用生物化学講座

勉学について

大学における授業は、高等学校までとは異なり、自分の学びたい授業を必要な単位数と科目に基づいて選びます。ですから、最初は少し戸惑い、手当たり次第に受講してしまいがちですが、計画性を持って受講すれば自分のペースに合わせて勉強でき、自由な時間が比較的多く取れると思います。しかし、その時間をどう有効に使うかが大学生活において重要であると私は感じます。それが勉強であったり、バイトであったり、課外活動であったりするかもしれませんが、自分の行動に責任を持って欲しいと思います。

バイトについて

山口大学の学生に限らず大学生の大半が、バイトをしていると思います。当然私もバイトをしています。私は部活をしていてその遠征費のためにしており、大抵の人はそういったサークルや課外活動の費用のためにしているようです。バイトはお金を稼ぐという目的ですが、社会勉強の一貫としても良い経験が出来るため、大学生になったら是非一度はして欲しいと思います。私はウェイトレスのバイトをしています、

年代の異なる多くの人と接することができ、また仕事とは何か？ということなど、大学では学ぶことのできない事も勉強することができると思っています。

一生の友人

私は、大学生活は勉強もちろん大切ですが、一生の友人を見つけることのできる場であると考えます。大抵の人が一人暮らしを始め、家族や慣れ親しんだ友人、土地を離れ、不安や期待の交錯した不安定な状態で大学生活を始めます。また、さまざまな経験をします。大学内だけでなく、サークルやバイトなど人と関わる事が、多くなり人間関係で悩んだりすることもあります。そんな時、相談にのってくれたり、支えになってくれるのが多くの場合友人です。ですから、楽しい時や辛い時の気持ちを共有できるような一生の友人を是非大学生活の間に作ってもらいたいです。

受験生へ

大学とは勉強するだけではなく、社会に出るためのファーストステップとして多くの経験のできる場でもあります。受験勉強はつらいと思いますが、夢や希望、そして目的を持つ事を忘れずに頑張ってください。



ぼくのわたしの キャンパスライフ (獣医学科学生生活編)

石倉 洋司

谷岡 芳恵

南 奈津子

農学部獣医学科

家畜衛生学講座 5年

最初に私が今学んでいる授業や実習のことについて書きたいと思います。5年生にもなると臨床系など実践的なことをやります。例えば、内科実習では問診、採血、外科実習では小動物、大動物のオペ、その後のケア（これが結構大変）、公衆衛生実習では牛乳の検査などを行っています。繁殖実習では牛の直腸から子宮や卵巣の触診をします（これを直検という）。寄生虫実習では牛や犬猫のウンチを拾ってきて検査することも……。こんなふうに毎日忙しく過ごしていますが、それなりにおもしろおかしくやっています。

次に、大学生活といえばやはりサークルとバイトでしょう。この2つはぜひ経験していただきたいものですね。なぜならこれらは自分の世界を広げてくれるからです。サークルでは違う学部学科の人たちと、バイトでは歳の離れた人たちと知り合うことができます。これは非常にプラスなことだと思います。高校までとは全く違ったつきあいができ、そしてその人たちから多くのことを学ぶことができます。私はボランティアサークルに所属し、洋風居酒屋でバイトしていますが、これらのおかげで毎日ハリのある生活が送れています。

最後に、大学受験というのはいうまでもなく志望校に入学するという目的で行うものですが、自分自信を見つめ直して客観的に評価する、絶

好の機会ともいえます。自分がどういふことに向いているのかという問題を解決するのは容易ではありません。そのため不安になることも多々あるでしょうが、実際に飛び込んで経験してみると、何とか乗り切れることもあると思います。もちろん、想像していたより困難に思えることもあるでしょうが、それも経験してみないと実際のところどうなのか分かりません。案外、案ずるより産むが易しということが多いかもしれませんよ。

GAP（相違） ーゲット・ア・パラダイス!!ー



濱田 隆広

理工学研究科

応用化学工学専攻 2年

工学部其ノ一

私は生まれも育ちも山口県宇部市。入学する前から山口大学、特に工学部は身近に存在していました。しかしそれは、建物が古い（私が高校生の頃、新研究棟や新講義棟はまだなかった）とか、センター試験の時、妙なサイレンを鳴らすといったような、つまりは、内側の見えないブラックボックスのようなものでした。

工学部其ノ二

家から近いという理由で工学部を選び、白衣を着て薬品や試験管に囲

まれて実験する所といったイメージしかなかった応用化学工学科に入学した者にとって、ブラックボックスの中身は、以外でした。

講義や実験を通して、学科の中にも様々な分野があることを知りました。例えば私の学科には、予想通り白衣を着て研究するところもありましたし、遺伝子を扱う分野、燃料電池（例えば携帯やP Cの電池）や環境保全関連の技術（分離膜の開発や水処理技術）など、他にもいろいろな研究が行われており、非常に密度が濃い（特に学年が上がるにつれて）と感じました。

幸いにも入ってから興味のある分野が見つかり、現在は研究にサークル活動にと充実した生活を送っています。高校の頃、自分が何をやりたいのか、大学がどんな所かをもう少し研究していれば、もっと早い時期から充実した大学生活が送れたかもしれないという思いもあります。

大学選び

大学を選ぶ基準はなんですか？成績や偏差値、立地条件、それも悪くないと思いますが、でもその前に自分が大学に入って何がしたいかを考えて選んでみるのはどうでしょう。自分がそうだったように、大学は入る前と後ではイメージが大きく違います。事前に行きたい大学や学部を研究するとやりたいことが早く見つけられると思います。たとえ入学後興味の対象が変わったとしても（実際友人にいます）それは本人にとってプラスになれば、マイナスにはならないと思います。

山口大学工学部では、今年度から、高等学校への「出前授業」が始められました。時代にマッチしたたくさんのおもしろメニューが用意されています。従来からの公開説明会や体験入学も含めて、ぜひ一度活用して、大学選びの参考にしてみてください。その結果、もし山口大学を選

ばれたなら、きっと期待にこたえられるだけの何かをこの大学は持っていると思います。

E-mail:
 c7940@stu.cc.yamaguchi-u.ac.jp

時間は有意義に！



白石 将崇
 理学部
 自然情報科学科
 磁性体研究室 4年

私が広島を出てこの山口に住むようになり、早いもので3年余りの月日が経ってしまいました。その間の大学生活で気付いたこと・感じたことを少し述べてみたいと思います。

《大 学 生 活》

大学生活と言ってもいろいろなことがあると思います。まず第一に挙げられることはもちろん勉強ですね。サークル活動、アルバイトなどもその一つになるのではないのでしょうか。

大学生なので勉強するのは当然です。しかしそれだけでは学ぶことの出来ないことが世間には多くあると思います。サークル活動をすることで同じ趣味を共有することができ、一生付き合っていける友達(親友)を得ることもできるでしょう。アルバイトを通して、社会勉強をすることもできるのではないのでしょうか。

要するに、自分で何をすれば良い

か考え、判断し、実行に移さなければならぬのです。

《高校生の皆さんへ》

皆さんは今、何かやりたいことがありますか？具体的でなくてもいいです。物理を勉強したい、生物を勉強したい、というように漠然としたことでもいいのではないのでしょうか。大学に入って勉強していくうちに何か具体的なものが見えてくると思いますよ。

実際、私もそうでした。物理に興味をもち、自然情報科学科に入学し、3年間が経過するうちに、今やっている研究に興味を持ち始めたのです。

《最 後 に》

いろいろと書いてきましたが、最後に3年間で一番感じた事を書いて終わりにしたいと思います。

—時間を有意義に使おう— 大学時代は人生の中で一番時間を自由に使うことができる時だと思います。だからこそ、いろいろとたくさんの事をすることができるのです。しかし逆に、時間を無駄に過ごし、なにもすることができず、なにも得ることもできず4年間が過ぎ去っていくこともあるでしょう。そうならないよう私も最後の1年を過ごしている最中です。この結果は、卒業して2・3年経ってわかるのでしょうか。果たして私の4年間はどのようなのでしょうか…。



実りある大学生活を



山本 夕
 理学部
 化学・地球科学科 4年

<はじめに>

大学に行くなら目的を持って行きましょう。たとえ目的を持っていない人でも必ず在学中に見つけましょう。なんとなく卒業すると後になって「後悔した」なんてよく耳にする話です。

<日常生活について>

普通に生活するなら特に問題はありません。最近では大型店舗も次々と出来ました。ただ、物にこだわる人なら少々不便かも知れません。やっぱり、自動車があると便利です。多くの人が1・2年の夏休みを利用して免許を取得します。山口は道路が整備されていて、ドライブには最適です。

<勉強について>

勉強する環境は十分に整っています。入学すると1人1人にメールアドレスが渡され、自由に大学のパソコンを使用することができます。インターネットで検索したり、図書館で閲覧したりして勉強ができます。図書館では、映画を鑑賞や語学の勉強も行えます。また、最近は資格を取得する人が増えています。特に英語は、企業等で必要としているところが多いのでTOEICや英検を挑戦

してみるのもいかがでしょうか。4年間努力すれば、必ずものになるでしょう。

<サークルについて>

同じ学科の同級生だけでは、情報も限られてきます。クラブやサークルに入ると人との繋がりが広がるでしょう。多くのことを他学科、他学部
 の同級生や先輩から学ぶことと思います。一生付き合うような友人や恋人ができるかもしれません。また、テストの時、先輩からの過去問は非常にありがたいものです。4月には大抵のサークルが茶話会を開きますので、出されたお菓子でも食べながらじっくり考えましょう。サークル活動に力を入れすぎて、授業に出なくなる人もいますので気を付けま
 しょう。

<バイトについて>

大学生は色々で費用が掛かるので、バイトするのもいいでしょう。時間的にゆとりがなければ、家庭教師がおすすめです。ただし、バイトに溺れないように。

<最後に>

大学生は自己管理が重要です。遊びと勉強をうまく両立させましょう。山口大学は豊かな環境に恵まれ、充実した大学生活を送ることができる大学です。大学で自分自身を大きく磨いてください。

人文学部を 志望される皆さんへ



本田 義昭
 教授
 人文学部学務委員
 人文学部言語文化学科

豊かさと幸せ

私たちは21世紀の最初の年に生きています。好きな時に好きな所へ車で出かける、インターネットで世界中の情報を瞬時に手に入れる、いつでもどこでも携帯電話で連絡を取り合う、暑い夏も寒い冬もエアコンの利いた部屋で快適に過ごす、日本各地のそして世界中のおいしい物を食べる。100年前には夢のまた夢であったこのような生活は、科学技術の進歩と大量生産によってもたらされました。人々が貧しかった時代には、豊かになれば幸せになれるとだれもが信じていました。しかし昔の王侯貴族もかなわぬ物質的な豊かさを手に入れた現代の私たちですが、心のどこかに満たされないものがあります。また、いじめや凶悪犯罪など現代社会も荒廃化が進んでいます。このような時代だからこそ、人間とは何か、幸福とは何か、などを問う人文科学を学ぶ意義は増えています。

何の役に立つのか

長引く不況のせいか、それともデジタル化のせいか、哲学・歴史学・文学などを学んでも何の役に立つのかと疑問に思う人が増えているよう

です。ではその反対に、役に立つものとは何でしょうか。お金の儲け方、恋人の見つけ方、料理の作り方、自動車の運転の仕方、パソコンの使い方などが思い浮かびますが、どれもハウ・ツーものです。手順が決まっているものは専門学校などで習得できますが、最初の二つはそうも行きません。経済学部へ進めば経済の仕組みは学べますが、お金の儲け方を教えてくれる訳ではありません。つまり大学で学ぶものはどの学部・学科であってもハウ・ツーではなく、ものごとの原理なのです。原理をうまく応用すれば個々の人間が直面する問題を解決することができますが、この智慧の部分は私たちが自分で身に付けてゆくしかありません。

人文科学は、人間の文化を対象とする学問です。古今東西のさまざまな文化・異文化に触れることで、それまで気付かなかった自分の可能性を発見したり、異質な他者と出会ったりします。他者は外国人とは限りません。家族・友人のような身近な人でも、年齢や出身地や生まれ育った環境などによって自分とは異なる価値観を持っており、ものの見方も違ってきます。自分がどんな人間であるのかを認識し、他者が異質であることを許容することは、人と人とのコミュニケーションにおいてとても重要なことです。人文科学を学んだ人が持つこの特性は社会でも高く評価されており、数多くの民間企業が人文学部の卒業生を採用しています。このように、人文学部で学んだ知識が実社会で直接役立つことはそれほど多くないかも知れませんが、間接的には生活のさまざまな場面で大いに役立っています。

良い大学生活を

受験生にとっては大学に入ることが最大の関心事ですが、実はこれはゴールではなく、自分の可能性を開

花させるスタートラインなのです。自分の夢を実現できるか否かは、あなたが大学生活をどのように過ごすのかにかかっています。授業に積極的に参加し、興味を覚えた事柄を自分でさらに調べたりすれば、あなたはもう知の世界の旅人です。道に迷った時は遠慮なく教官に質問したり相談を持ちかけてください。きっと適切なアドバイスが得られるはずです。学ぶことの楽しさをぜひ山口大学人文学部で見出ししてください。

☎ & F A X (083)933-5286

教育学部は 現代の「松下村塾」？



友定 保博
教授
教育学部学務委員
教育学部保健体育教室

「教育」学部の特徴

教育学部は教員免許が卒業要件となる学校教育教員養成課程と、卒業要件とはならないが教員免許が取得可能な実践臨床・情報科学・健康科学・総合文化に関する4つの教育課程からなっています。他の学部にも似たような課程やコースがあるのではないかと迷う人がいるかもしれませんが、しかし、教育学部にある課程・コースの特徴は「教育」というキーワードに込められています。こ

れからの教員・教育関係者の養成には教育科学だけでなく、情報科学や健康科学、国際理解や文化・文芸などを学ぶことが求められています。それはめまぐるしく変化する現代社会の要請でもあります。このように現在の教育学部では、学校教員はもとより学校の枠を超えた教育に関するさまざまな分野で指導的役割を果たすことのできる人材の養成を行っているのです。

現代の「松下村塾」で塾生募集！

山口は吉田松陰の生まれた土地です。吉田松陰は近代への幕開け、その意味では、もっとも暗い時代に未来を夢見て活躍した人物です。その教えの多くは今でも山口県教育界の指針となっています。たとえば「学は、人たる所以を学ぶなり」という言葉をよく聞きます。教育は人づくりであり、学問（学習）することは人として、より良い自己をつくることになるという意味と聞いています。

21世紀の幕開けの今、教育学部は少子化で教員になりにくいとか〈子どもたちの反乱〉ともいうべき教育問題や学校制度がとりざたされ、苦難の時代といわれます。このような時こそ、将来をみすえて子ども・青年の発達を支援する情熱と力量をもった人材を育てることが大切です。とくに効率や利益にふりまわされ、目先のことにまどわされることの多い現代社会において、「人たる所以を学ぶ」教育は重要なのです。そのような人材を育てようとしている教育学部は、現代の「松下村塾」をめざしていると言うことができます。

いろいろな人との豊かな交流体験

人を相手にする教育のしごとは面倒くさいものです。単なる知識・情報の伝達ではなく、じっくりと相手に向き合うことや、問いと答えの間

を大切にすることなどが、少なくとも私は、学部教育の基本スタンスと考えています。さらには、いろいろな人との豊かな交流の機会と体験を通して、実践的・臨床的な知を獲得することも大事なことです。

学部教育の特徴として、教育実習だけでなく学部の授業科目や教室単位の活動でも幼児や小・中学生、障害をもった子どもや学校などと交流の機会が多いことがあげられます。さらに、地域の小・中学校とのフレンドシップ事業や学習支援ボランティアなど積極的に交流を求めている学生もいます。また近年では国際交流が盛んになり、留学生の受入れによる異文化理解の機会や大学間協定を結んでいるオーストラリア・イギリス・カナダ・韓国などへの留学を希望する学生も増えています。

こうした豊かな交流体験のもとで「人たる所以を学ぶ」を大切にす

☎ (083)933-5387

E-mail:

tomo@edu.yamaguchi-u.ac.jp



経済学部は 面倒見が良くて、 きっちり育てる 学部です



平野 充好
 学部長
 教授
 経済学部経済法学科

山口大学ってどんなところ。山口大学経済学部ってどういうところ。経済学部では一体何を勉強するの。経済学部といえば、文字どおり、経済＝経世済民、世の中のことを考え、人々の暮らしを良くすること、そのための学問をするところです。

本学部も、そのために専門的な知識や考え方を教えますが、それだけではありません。面倒見が良くて、学生をきっちり育てる学部です。100年近い伝統のある学部です。「山口高商」、「山口経済」の卒業生が各で大活躍されております。

そうです。山口大学経済学部はひと味違うのです。その違いを紹介します。

時代と社会の要請に応えたカリキュラム

第一に、全国に誇れるカリキュラムです。コースカリキュラムといって自主的にかつ系統的に学べるカリキュラムで、まず、経済や経営の基礎、基盤になることを徹底的に学び、順次、自分の求めるコースの授業を受けるというものです。多彩なコースが用意されています。小人数

教育のゼミナールも伝統のある授業科目の一つです。また、英語、簿記については全国的にも先進的なことをしています。英語については、コミュニケーション英語を重視し、TOEICに関しては、学部内で受験を可能にし、全員に受験を義務化し、かつその成果の単位化も認めています。さらに、会社の帳簿がわからないでは、経済や経営を語る資格がありません。そこで会社帳簿の原点である簿記を小人数教室でしかも現役税理士の先生に指導してもらっています。

国際化時代にふさわしい学部

第二に、「東アジア研究科」という人系博士課程の大学院があることです。東アジア研究のメッカである山口大で指導的高度専門職業人を養成しようと、平成13年4月に設置されました。山口大が東アジア研究教育のメッカになること請け合いです。「山口大学に東アジアあり」といわれるのも時間の問題です。世界各国から、日本を含む東アジアのことを学びに留学生が押しよせる気配があります。

本学部では、東アジア経済そして世界経済が学べます。留学生が約50人、外国人教官7名がおります。これからのグローバル化時代にふさわしい国際的な学部です。21世紀に羽ばたくあなたが、これからどこに身を置こうが国際的にならざるを得ません。本学部がその状況を切り開いてくれます。

法学も学べます

第三に、経済学部ですが法学教育も充実しています。経済に関する法律学を中心に、充実したスタッフが揃っています。他の法学部と遜色ありません。今後、社会が国際化、情報化、複雑化されるにしたがい、法学の重要性は増すばかりです。とりわけ、経済や経営にとって、ますま

す法律が重要になるばかりでなく、時代や社会は経済や経営のわかる法律家を求めています。本学ではその法律学を学ぶこともできます。法律を学び、公務員や法曹家になることもあなたのがんばりひとつです。

決めてください。躍進する山口大学に、そして、可能性を追求する伝統ある経済学部。あの維新の時代を切り開いた進取の気性に富む山口の地で、これからの変動の時代、私たちと一緒に明日を語り合おうではありませんか。

☎ (083)933-5501

E-mail:

hirano@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp

今が旬の基礎科学!! 君もつかもう 将来の夢



内藤 博夫
 教授
 理学部数理科学科

「あなたの夢はなんですか。」と聞かれた時、あなたは何と答えますか。皆さんはこれから自分の夢を実現するために様々な努力を積み重ねていかれることでしょう。価値観が多様化する今こそ、自分の目標そしてそのための信念をしっかりと持ち、周りの状況に流されないことが必要です。大学では、その信念を作るために基礎となる様々な考え方を学び

ます。本理学部は、そのために「基礎科学の考え方」を君達に提供します。科学的な考え方は、科学研究だけでなく、現在ではあらゆる領域や場面で応用されています。科学は世界共通の言葉であると言っても良いでしょう。

1. 研究教育は君達の小宇宙づくり

本理学部には、数理科学、自然情報科学、化学・地球科学の3つの学科があり、自然情報科学科はさらに、物理学、情報科学、生物科学の3講座、そして化学・地球科学科は化学、地球科学の2講座で構成されています。数理科学科では代数、幾何、解析、数理情報などの数理科学の基盤分野及びこれらの融合・応用領域の研究が、そして自然情報科学科では物理学、情報科学、生物科学の基盤分野や、物理情報科学、生命情報科学などの融合領域の研究が行われています。日本でただ1つの「時間学研究所」もここから発信されました。また、化学・地球科学科では有機化合物や無機化合物の反応や合成の基盤研究及び火山・地震などフィールドワークを通した基盤研究、そしてそれらの応用研究が行われています。本学部生は、このような最先端の研究環境に参加し自然の仕組みを理解するとともに、問題点を探り、解決する能力を身につけることを学習します。まさに、自分の基盤作りの第一歩として、各自の小宇宙づくりに取り組みます。このことが将来、君達の能力を大宇宙として開花させる原動力になります。本学部の目的は、君達の小宇宙づくりをサポートし、高度職業人や研究者として大成するために必要な素質を養うことにあります。そのための教育システムとして、少人数教育を始め、各分野にフィットした様々な方策が講じられています。数理科学科の「課外学習支援システム」、自然情報科学科及び化学・地球科学科そ

れぞれの「コース制カリキュラム」やIT時代に対応した授業科目群の設置などはその一例です。また、学生による授業評価等、教育システム充実のための方策も考えられています。

2. 来たれ！夢多き君達よ

このような目的を達成するため、本学部は好奇心旺盛で自己実現に向けて努力できる学生を求めています。そのための方策として、一般選抜以外に多角的に人材を求めるAO入試や推薦入試の制度があります。また選抜方法も数理科学科の「配点の自己申告制」を始め、様々な工夫がなされています。帰国子女や外国人を対象とする選抜、編入学など学生の国際化、多様化も進められています。本学部の教育システムに賛同し自己実現を望む方は是非チャレンジしてください。

3. 羽ばたけ！夢をもって

本学部で育った学生は、大学院進学、企業・公務員・教員への就職を経て将来の研究者、高度職業人を目指します。このための各種ガイダンスが早くから準備されています。そのひとつである「インターンシップ」は企業等で実習を経験し、就職でのミスマッチを防ぐための授業科目です。学生は、これらの体験を通して、夢を膨らませ卒業してゆきます。また本学部では卒業時に、中学教諭(数学、理科)または高校教諭(数学、理科、情報)の免許、博物館学芸員補の免許が取得できます。本学部は羽ばたく学生がより大きな夢を実現してくれることを期待しています。

☎ (083)933-5656

E-mail:

naitoh@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp



中村仁美 撮影（埋蔵文化財資料館）

未知なる生体情報を求めて新しい医学の研究が始まる



河野 道生
 教授
 大学院医学研究科
 応用医工学系
 生体シグナル解析医学講座

1. はじめに

われわれヒトと同じようなロボットをつくることができるでしょうか？ 答えはノーです。外見上同じ形をして何かものを見て反応するだけのロボットはできるかもしれませんが、われわれのようにものを食べて酸素を吸って生きているものではありません。それほどわれわれのからだは考えが及ばないほど、複雑に精巧にできています。脳はわれわれのすべての情報を集めてコントロールしていると、考えるかもしれませんが、脳はいわゆる見る、聞く、触れて感じる等を含めてからだにはりめぐらされた神経からの情報を集めているところです。からだの情報はこれだけでしょうか？

答えはノーです。脳に入る情報の何千倍（あるいはもっと多くてはかり知れない）もの情報がからだの細胞レベルでやりとりされていると予想されます。逆に、脳にこれらの情報がすべて入ると、脳はパンクしてしまいます。コンピューターであれば、フリーズして動かなくなってしまう。また、すべて入れること

ができる脳をもつとすれば、非常にばかでかい頭をもった化け物のようになってしまいます。

2. 医学部の研究とは

医学とは、ヒトのからだの中でどのようなことが起こっているかを明らかにしてゆく学問です。つまり、からだの中の情報を検出し、それを整理し、その働きを明らかにしてゆきます。具体的には、遺伝子レベル、タンパクなどの分子のレベル、さらに細胞のレベル、細胞が集まった組織・臓器のレベルの情報があります。それらが、あたかも蜘蛛の巣のように複雑に交錯しているわけです。これらの情報が間違ったりすると、病気になったり、がんになったりするわけです。これまでに、臓器（心臓、肺、肝臓など）レベルでの情報と遺伝子レベルでの情報（ゲノム研究）が少し明らかになってきました。最近、ヒトの細胞の中にあるすべてのDNAの塩基配列が明らかにされました。遺伝子の数は約3万個といわれています。ワトソンとクリックがDNAの二重らせん構造を明らかにしたのが1953年です。約50年でこれほどの驚くべき成果が医学研究者により達成されました。医学分野の研究がいかに急速に進展しているかを物語っています。しかし、遺伝子DNAからできたタンパクがどのように働いているのか、分子や

細胞レベルでどのような情報がやりとりされているかは、いまだ未知の世界です。まさに、宇宙の壮大さに匹敵する感じです。従って、どうして病気になるかも完全にはわかっていないのです。これからの若き皆さんの活躍にかかっています。

3. 日本で初めての医学研究組織「応用医工学系」について

さて、平成13年度に山口大学医学部の医学研究科に新しい大学院・研究組織ができました。「応用医工学系」という大学院重点組織です。からだの中の情報を分子や細胞レベルで解析しようとする研究です。また、このような解析に必要な最先端の機器を開発しようとする研究です。臓器レベルの情報の一部は、現在ではCT（断層写真）やMRI（核磁気共鳴）などの工学的機器を使用して得ることができるようになりました。まさに医学的な知識と工学的な知識との結集の結果として、このような画期的な新しいからだの情報を解析できる機器ができあがるわけです。山口大学医学研究科の応用医工学系は、日本で初めて医学部の教官と理・工学部の教官とが一緒になって大学院の教育と研究をしています。実際、細胞レベルでの情報をセル・ソーター（図－1）やレーザー共焦点顕微鏡（図－2）などを使って解析しています。21世紀が始



図1 セル・ソーター

まりましたが、われわれの応用医工学系もこれまで予想もしなかった全く新しいからだの情報を最先端の新しい方法・機器で明らかにしてゆけるものと思っています。山口県の宇部市から世界に向けて新しい情報を発信できる医学研究の基地として努力しています。

☎ & F A X (0836)22-2341

E-mail : mkawano@po.cc.

yamaguchi-u.ac.jp



図2 レーザー共焦点顕微鏡

21世紀の新しい科学 技術に取り組もう



兵動 正幸

教授

工学部学生生活環境委員長

工学部社会建設工学科

20世紀は、めざましい技術革新の時代であり、工学の発展は、今日の高度な文明を築きました。日本は、その中で、工業国家として欧米に並ぶ地位を築いてきました。しかし、21世紀を迎え一方では、地球規模の環境問題、資源の枯渇など多くの問題に直面しています。今後は、地球環境と共生し、文明の持続的発展を可能にする工学が必要とされています。科学技術立国としてのわが国が、21世紀においても国際社会で重要な役割を果たしていくためには、高度な基礎技術を修得した国際的に活躍できる技術者の育成が必要で

す。当学部では、高度で多様な技術と国際性をもった人材を養成するために、最新の設備と高い研究レベルの教官スタッフを擁し、活気あるキャンパスづくりに務めています。

学部の概要

山口大学工学部のルーツは、今から60年以上前の昭和14年（1939年）宇部高等工業学校の設立に始まります。1949年山口大学工学部として発足し、周防灘はるかに九州国東の山々を眺望する宇部市常盤台の地で半世紀を超える歴史を重ねてきました。その間の卒業生は、1万7千名に及び、幅広い分野で技術者として、研究者として、あるいは教育者として世界を舞台に活躍しています。本工学部は実学を重んじる気風が強く、産官学の共同研究が盛んであり、地元のみならずわが国の産業発展にも大いに貢献してきました。昨年度の民間企業との共同研究の実施件数は、山口大学は、全国の国立大学の中で一部の旧帝大をも上回る8位に位置していました。その中で本工学部による割合は極めて高いものでした。本学部は、技術の進歩と多様化に対応するために、機械工学科、応用化学工学科、社会建設工学科、電気電子工学科、知能情報工学科、機能材料工学科、感性デザイン

工学科の7学科を設け、全国的にもユニークな学科も開設してきました。本学部の入学定員は、昼間コース530名、夜間主コース60名で、中国、四国地区の大学の中では最大規模を誇っています。

さらに、高度技術に対応するために、平成2年に大学院博士後期課程の開設を行いました。平成9年度からは工学研究科と理学研究科が一緒になり、理工学研究科がスタートしました。さらに、平成10年度からは環境共生工学専攻が、平成13年度からは医学研究科の中に応用医工学専攻がスタートしました。このように、山口大学工学部では、工学基礎から応用、さらに学際領域も視野に入れ、より高度で幅広い教育と研究が行われることになりました。現在、本工学部の学生の約50%が大学院に進学し、高度な技術を修得しています。

教育と研究

工学部は7学科21講座により構成されています。各講座はそれぞれ3～5つの教育研究分野から成り、1つの講座が従来の学科に匹敵する規模と内容を待っています。また、社会人教育に重点をおいた夜間主コースが開設されているのも本学部の特徴です。

本学部では、全ての学科でコンピュータ教育に力を注いでおり、情報処理センターの拡充やマルチメディア工房などを新設し、さらに教室やキャンパス内の随所に情報コンセントを配備しています。IT化に率先して取り組んでいます。

大学院理工学研究科は博士前期（修士）課程と博士後期（博士）課程からなり、総合的かつ学際的な教育と研究が行われます。博士前期課程は、急速な社会の変化あるいは技術革新に対応できる人材を養成することを目指しています。一方、博士後期課程では、複数の指導教官による幅広い教育と研究指導に加えて、共同研究プロジェクトへの参加による実践的な教育が実施されます。これらを通じて応用開発能力の高い、独創的技術開発に貢献できる新しいタイプの技術者・研究者を養成しています。平成8年度には山口大学ベンチャービジネスラボラトリー（YU-VBL）施設が設立され、大学院の教育研究の環境が一段と高度化されています。

国際交流

山口大学工学部は、オーストラリア・ニューカッスル大学工学部、アメリカ合衆国・オクラホマ大学工学部、中国・武漢工業大学などとの間に姉妹校の締結を行い、緊密な学術交流を行っています。平成9年度からは前2大学との間に交換留学生の制度も発足し、すでに大学院生が留学をしています。また、学部学生の語学留学も推進しています。外国人教授による語学教育や工業英語の教育も行われています。このほか、外国人研究者や留学生の受入も積極的に行い、国際シンポジウムの開催など、国際交流の面でもダイナミックに活動しています。また、学生が国際会議で発表するための旅費の支援制度もあり、多くの学生が海外で研

究発表を行う機会を得ています。

21世紀をすばらしいものにするために、今世界は、新しい科学技術を担う若い力を必要としています。意欲のある方々の入学を待っています。

☎ (0836)85-9343

E-mail :

hyodo@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp

夢ある農学 —挑戦と探求の場—



宇佐見晃一
 助教授
 農学部広報委員
 農学部生物資源科学科

総合的応用科学の学び舎

今、政治だけでなく社会、経済もそれらのシステムに変革が求められています。大学という教育・研究の場も例外ではありません。私達がよく耳にする「生活の豊かさ」は見直しの途中にあり、様々な議論が行われています。日常生活の身近な所にある、「あって当然」と思われている食料と環境は、質と量の両面において様々な問題を抱えています。効率性に偏った経済発展の後遺症かもしれませんが、「循環型」社会がますます注目されつつある今、私達の生活が多様な動物や植物によって癒されているのも事実です。多様な生物に支えられる、多様な生物が共存する社会のなかに私たちは生活して

いるのです。このような社会に学際的研究によって貢献できる応用科学の学び舎が農学です。

着実な一歩前進

山口大学の研究学風「オンリーワン」を担う農学部は、求められる人材を輩出するために、これまでに教育体制の改組を真摯に行ってきました。平成13年度には、その成果と問題の十分な反省に基づいて、最適な幅と深さの専門能力を備える人材の育成ができる教育とその指導を実現するために、「自らの選択」、「広い視野」、「先端技術を使いこなす」、「国際性、国際水準」をキーワードに置いて、一部改組を実行しました。その結果、教育の専門領域となる「科学する」対象は一層明瞭になり、「生物資源環境科学」「生物機能科学」「獣医学」が農学部の現在の3本柱です。それぞれのテーマ的な教育対象は、「食料生産と環境の調和」「生命の機能」「動物医療」です。より具体的な教官の研究内容を知りたい方は、農学部紹介冊子『生命を科学する』やホームページ <http://www.agr.yamaguchi-u.ac.jp> をご覧ください。



学びを深める指導

—磨かれる感性と個性—

専門教育を担当するそれぞれの個性豊かな学科は、教育ならびに研究に対する独自の姿勢をもつ多様な教官から成る組織です。生物資源環境科

学科と生物機能科学科では、学生生活の知的財産の証となる「卒業論文」とそのための「特別演習」という2つの授業科目のみが必修であり、学生は探求目標（専門力）の達成に向かって、教官等の相談を受けながら自主的に講義を選択できます。獣医学科では、「獣医師」の育成＝国家試験合格という明瞭な目標に向けた厳密かつ集約的なカリキュラムが用意されています。学科間の差異は研究指導にもみられ、前者2学科では1教官1研究室という体制で行われ、獣医学科では教授・助教授・助手をメンバーとする講座（研究室）が当たります。にもかかわらず最近とみに目立つ「留年生の増加」「引きこもりの深化」等の問題を重く受け止め、学生気質の変化を十分に考慮して、勉学・研究に関する適時・的確な助言指導を継続的に行える一貫体制の整備に積極的に取り組んでいます。

旺盛な好奇心を求めたい

「ゆとり」ある教育は大学にも求められています。その一方で学生は、山口大学卒業生の証として「知的教養」「即戦力をもつ専門性」を卒業時まで習得することが求められます。時間的ゆとりが与えられても、向学心や探究心が無ければ、求められる必要最小限の一般教養ならびに専門教養の習得を超えるための行動は起きません。これを動機付けるために、農学部はカリキュラムの工夫によってそれらを実践・実現できるシステムを準備し、総合能力－論理的思考と技術力（技能）－を高めるための実験や演習にも工夫を凝らしています。しかし、準備されているシステムが能力をどこまで発揮できるかは、所詮、学生の好奇心と意欲、そして教官と学生の関係に架かっています。山口大学農学部を受験する皆さん、受験合格＝入学、卒

業＝入社という燃え尽き易い目の前の目標だけでなく、その一歩先のこと－入学後やりたいこと、入社後やりたいこと－を目標に置く思考を持って行動して下さい。好奇心は常にこの「やりたい」内容と行動を具体化してくれるでしょう。



平川地区子供会の見学するとき（埋蔵文化財資料館）

TOPICS



第5回 運営諮問会議 提言のテーマと 分担委員を決定

■ 本田 正春 企画・広報室

運営諮問会議は、平成13年6月5日(火) (10時30分から14時20分まで)に、事務局特別小会議室で第5回目の会議を開催し、諮問事項「社会が求める学生教育の在り方について」に対する提言について審議を行った。

会議においては、提言に盛り込む具体的なテーマを次の3テーマに決定すると共に各テーマの起草委員を次のとおりとした。

なお、提言は、次の会議(平成13年9月4日(火))で学長に提出することとした。

○各テーマ並びに各分科会の座長及び委員

(1) 教養教育関係(仮称)

座長 中東委員(宇部興産㈱相談役)
牛見委員(山口県教育長)
福田委員(中原中也記念館館長)

(2) 教官関係(仮称)

座長 中澤委員(山口大学名誉教授)(座長)
岩田副議長(山口県立大学学長)
中島委員(医師)

(3) 学部組織と学生定員関係(仮称)

座長 河野委員(㈱マルニ代表取締役社長)、
安藤委員(東京大学教授)、
高木委員(元伊藤忠テクノサイエンス㈱
代表取締役専務)

また、各分科会は起草に当たって、山口大学の教官・事務官から意見を聴取することとされ、本学は各テーマごとの学内協力者を次の者とした。

(1) 教養教育関係(仮称)

協力教官：丸本草哉 共通教育センター長
協力事務官：学務部教務課 金子孝志課長補佐

(2) 教官関係(仮称)

協力教官：工学部 清水則一教授
協力事務官：学務部 宮崎俊彦教務課長

(3) 学部組織と学生定員関係(仮称)

協力教官：人文学部 小谷典子教授
教育学部 渡邊 正教授
理学部 藤島政博教授
工学部 三池秀敏教授

協力事務官：学務部入試課 北野寛治専門員

なお、会議終了後、松野議長が記者会見を行い、議事内容の説明を行った。



記者会見する松野議長

TOPICS

第5回山口大学運営諮問会議議事録

日 時 平成13年6月5日(火) 10時30分～14時20分
 場 所 特別小会議室(事務局2号館2階)
 出席者 松野浩二議長、牛見正彦委員、河野康志委員、高水政次郎委員、
 中澤晶子委員、中島篤巳委員、中東素芳委員、福田百合子委員 8名
 欠席者 岩田啓靖副議長、安藤忠雄委員 2名
 陪席者 廣中学長、村田・吉村両副学長、鎌田事務局長、
 丸本共通教育センター長(事務局)総務部長、経理部長、施設部長、総務課長、
 企画・広報室長、教務課長、企画係長、企画主任

議 事

1. 諮問事項「社会が求める学生教育の在り方について」の(提言)について

議長から、先に実施したアンケート調査結果について、報告が求められ、事務局から、資料に基づき説明があった。その後、アンケート調査結果の分析意見及び諮問事項に対する意見として、各委員から、主に次の内容の発言があった。

(各委員からの主な意見)

- ア. アンケート全体として、ネガティブであり、一部ポジティブであるが、病院からの結果がネガティブの評価があるのは問題である。大学はネガティブの問題を教育改革の中身として考える必要がある。
- イ. 大学だけの問題ではなく、家庭、社会、初等中等教育も含んだ問題である。大学は教育に比重を置くべきだ。
- ウ. 今の学生は優秀であり、現在欠けているものを考えればよい。
- エ. 一般教養教育の見直しが必要である。
- オ. 学生の本分は勉強であり、出入り口は厳しくする必要がある。日本の工学系エンジニアのレベルの低下が酷く、やっとJABEEが出来て技術者教育プログラムの認定を行い、技術者教育の向上と国際的に通用する技術者のレベルアップを図ることに着手した。
- カ. 教育改革の結果の具体的な取り組みが必要であり、教官の意識改革が必要。
- キ. 学生との知的なコミュニケーションはあるが、教養的なコミュニケーションが不足している。
- ク. 英語の授業を増やす方向はあるのか。
- ケ. 最近の学生は、目的意識を持たずに入学しているが、転学部、転学科は実施しているか。

更に、次のとおり、提言に盛り込む具体的なテーマの決定並びに各テーマ毎に委員3名の構成による分科会の設置及び座長の指名があった。

なお、各分科会は起草に当たって、山口大学の教官等から意見を聴取することとし、各分科会の座長は7月末までに議長へ提言の文案を提出することとした。

○各テーマ並びに各分科会の座長及び委員

- (1) 教養教育関係(仮称)
中東委員(座長)、牛見委員、福田委員
- (2) 教官関係(仮称)
中澤委員(座長)、岩田副議長、中島委員
- (3) 学部組織と学生定員関係(仮称)
河野委員(座長)、安藤委員、高木委員

TOPICS

21世紀のテレ・パソロジー

遠隔病理診断

■ 高橋 睦夫 医学部附属病院病理部 副病理部長



1. 遠隔病理診断の目的

1) 術中迅速病理診断

病理診断とは、専門の医師すなわち病理医がつける病理組織診断をいいます。これには大きく分けて2つの目的があります。その1つは、臨床医が患者さんの手術を含めた治療方針を決定するために、その患部の一部（組織）を鉗子やメスで切り取って調べる方法、これを生体検査（生検）といいます。もう1つは、手術などで切除された組織あるいは臓器の良性、悪性などの質的診断と病変の広がりなどを調べる方法です。いずれも摘出された組織を、通常は、色々な処理（包埋、薄切、染色など）を行った後、私たち病理医が顕微鏡で観察して病理診断をつけます。このほかに、手術中に病理診断を必要とする場合があります。これを手術中迅速病理診断（術中病理診断）といいます。例えば、胃ガんで胃切除術をする場合、通常、患者さんのQOL（quality of life）を考えて胃の一部分を残す手術をします。この場合、残す胃にガン細胞がないことが絶対条件になります。それを調べるのが術中病理診断で、切除された胃の残す側に近い部を切り取って、その組織を凍結後、速やかに組織標本作製して、顕微鏡下でガン細胞の有無を病理医がチェックします。もし、ガン細胞が切除端近くに存在した場合、病理医はその旨をインターホンなどで手術中の外科医（執刀者）に告げ、外科医は更に胃を余分に切り取る方

法を選択します。設備と人材がなくて術中病理診断が不可能な病院では、ごくまれに、術後の検査で、残された胃にガン細胞が発見され、再手術を余儀なくされる場合があります。このような場合は、患者にとって、精神面とコスト上、非常な負担となり、予後に関しても悪影響を与えます。このように外科手術の切除範囲の決定など治療方針を決めるために重要な意味を持つのが術中病理診断です。

2) 遠隔病理診断を必要とする背景

ある程度の規模の一般病院には、通常の病理組織診断や術中病理診断、病理解剖などの業務を行っている専任の病理医が常勤しています。山口県下で、現在、常勤の病理医がいる一般病院は11施設しかありません。これ以外の一般病院では、病院によって、手術中の迅速病理診断を非常勤の病理医でカバーしているところがあります。しかしながら、多くの一般病院では、常勤の病理医がいないために、手術中の迅速病理診断を行うことが不可能となっています。このような一般病院の術中病理診断を可能にしたのが、“遠隔病理診断システム”です。また、県下の病理医がいる11の一般病院にも、常勤病理医は1人しかいません。1人病理医が学会出張などでその病院を留守にする場合、他の病理医が本システムを利用して、他施設で遠隔術中病理診断をすることが可能となります。

2. 遠隔病理診断システムの概要

このシステムは山口県健康福祉ネットワーク研究会（代表：井上裕二教授、医学部附属病院医療情報部）による「県民医療に役立つ情報化ネット」の1つとしての遠隔医療実験で、NTTサイバーソリューション研究所が開発した遠隔操作顕微鏡システムを利用して行っています。山大附属病院と周東総合病院を毎秒30メガバイトの光ファイバーの専用回線で連結し、このラインを利用して、観察側の山

TOPICS

大附属病院から依頼側の周東総合病院に設置した顕微鏡をコンピューターで遠隔操作して行います。依頼側の周東総合病院で手術中に作製した組織標本を顕微鏡にセットしてもらい、観察側の山大附属病院で病理医がリアルタイムに送られてくる顕微鏡の動画像をモニターを見ながら、視野や倍率を自由に変えて、周東総合病院の術中迅速標本を病理診断します。現在は、周東総合病院側の本システムを病理検査室に置いていますが、実際の運用時には、依頼側の手術室にこのシステムをセットして、手術中の外科医に顕微鏡画像を示しながら、このシステムに付随しているテレビ会議用のモニターとマイクを使って、術中迅速標本の病理診断や所見の説明を行います。双方向性の装置ですので、外科医側からも遠隔の病理医に話しかけることが可能で、お互いの顔を見ながら、術中迅速標本に関して意見の交換ができます。

3. 期待できる効果

近年、外科手術全般において、病巣部だけを切り取る方法、すなわち切除範囲を縮小する方向（縮小・温存術）に向かっています。このためには、病巣部が完全に切除されたか否かを手術中に確認する必要があります。目的の項でも述べましたが、本システムを導入すれば、常勤病理医がいない一般病院においても、手術中の迅速病理診断が可能となります。これは、外科医が必要最小限の手術を確診を持って行うことを可能にします。このことは、取りも直さず、手術を受ける患者さんにとってQOLの向上に役立ちます。

本システムは、今まで述べた術中病理診断以外

に、もう1つの利用価値があります。それは病理医間のコンサルテーションに利用することです。既述しましたように、一般病院では1人病理医が多く、日常の生検・手術標本を病理診断する際に、時に、確定診断に苦慮する場合があります。このような場合、他の病理医、特に、各々の組織・臓器の疾患に精通した専門病理医と本システムを使ってリアルタイムに意見の交換を行うことが可能となります。このことは、確定診断の迅速化や診断精度の向上につながり、臨床医の治療方針の速やかな決定に役立ちます。実際、周東総合病院との間で、本システムを用いて、病理医間のコンサルテーションを現在行っています。

4. 将来の展望

県が進めている「やまぐち情報スーパーネットワーク」の光ファイバー網が平成13年7月に運用開始となります。現在の“遠隔病理診断システム”は、山大附属病院と周東総合病院との間での専用回線を利用していますが、今後は、県のスーパーネットワーク網に本システムを連結し、技術的には県下のあらゆる地域の病院と本システムの運用が可能になります。更に、将来、光ファイバー網が全国的に整備されれば、全国の病院間での運用が可能です。現在は、毎秒30メガバイトの大容量のラインが必要ですが、将来は、送信技術がさらに発達し、小容量のラインで、より簡便な操作性、より高品質の画像が伝送可能となるものと予想されます。

☎ (0836)22-2587
E-mail：mutsuo@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp



TOPICS

21世紀の細胞移植治療

骨髄細胞を注入して 血管を新たに作る心臓病の治療法

■ 濱野 公一 医学部外科学第1講座・講師



治療法が考案された背景

私は、心臓外科医を目指して第1外科に入局いたしました。大学院では、心臓移植の研究を行い、英国Oxford大学留学時代も心臓移植の研究を行いました。しかし、1992年に帰国して日本の状況をみてみますと心臓移植が広く普及する状況にはないと判断いたしました。そこで、心臓移植を受けなければならない患者さんを他の治療法で救うことが出来ないかと考えました。そこで、現在増加している心筋梗塞（心臓の血管がつまって心臓の筋肉が死んでしまう病気）の患者の死んでしまった心臓の筋肉を何とか再生して心臓移植を受けなければならない患者数を減少させることを考えました。そうして、梗塞心筋再生治療法というプロジェクトを1995年から開始いたしました。このプロジェクトは3本の柱からなっていて現在も進行中ですが、今回お話しする血管新生治療法はその内の1つです。

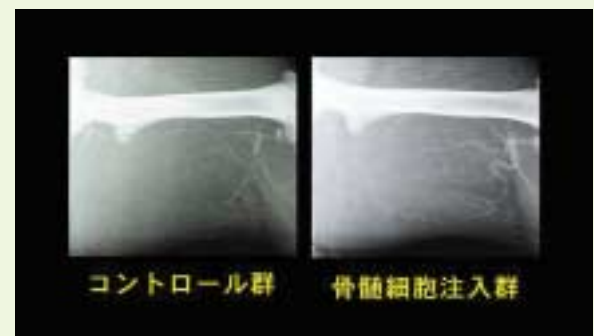
治療法の概要

心筋梗塞といってもいろいろな種類、程度のものがあります。心筋細胞はまだ生きているのに十分な血液が供給されないために、心筋細胞が十分運動することが出来ないような状況もあります。こういう状況では、血流量が増加すれば心筋細胞は動くことができるわけです。通常は、心臓の血管のバイパス

手術やカテーテルによる血管の拡張術が行われるのですが、血管が細い場合には、これらの治療を行うことが出来ません。そこで、新しい血管をつくってやればよいと考えました。そして、血管をつくる材料として骨髄細胞を選んだ訳です。それは、骨髄細胞の中に血管に分化する未熟な細胞がありますし、骨髄細胞自身が、血管新生を誘導する物質を分泌するとの実験結果からです。

基礎実験の結果

まずはじめにラットの角膜で自己骨髄細胞の注入で血管が出来てくるか否かを検討しました。その結果、血管が出来ることがわかりました。その後、動物の虚血肢、虚血心のモデルを用いた実験で自己骨髄細胞の注入により血管ができることが、わかりました（図）。また、それらの新生血管は虚血により低下した運動機能も改善することがわかったのです。そこで、臨床応用に向けて本治療法の安全性を確認する試験を行い、副作用がないこと確認しました。



TOPICS

臨床試験の結果

臨床試験の対象は、心臓の血管にバイパス手術を受ける患者で、バイパス不可能な領域を有する患者さんです。1999年10月より6例の患者さんに自己骨髓細胞を用いた血管新生治療法(Bone marrow cell implantation；BMCI)をバイパス手術の際施行しました。BMCIの概要について説明しますと、手術開始と同時に腰の骨から、骨髓液を採取します。骨髓液から遠心分離機を用いて単核球分画を抽出し、残りの細胞は、患者さんへ戻します。手術終了時にバイパスが不可能な虚血心筋内へ、0.1mlづ

つ1cm間隔で直接注入するものです。早期成績が出ている5例の患者についてみてみますと心筋シンチグラフィ検査という心筋の血流量をみる検査において5例中3例で骨髓細胞注入部位での血流の改善を認めました。この所見は、術後1年を経過しても同様の結果でした。今後種々の改良が必要とは考えていますが、本治療法は従来の治療法が応用出来ない虚血心患者に対する新しい治療法として有効と考えています。

☎ (0836)22-2260

E-mail：kimikazu@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp

国際交流

中国人民大学との学術交流協定に調印

■ 古賀 武陽 教授 経済学部国際経済学科

6月3日に調印

経済学部は去る6月3日、中国・北京市において中国人民大学经济学院との間の学術交流協定に調印しました。調印式には経済学部から平野充好教授(学部長)、古賀武陽教授(国際交流委員会委員長)、何 曉毅助教授が出席しました。

经济学院院長の黄教授(Huang Weiping ph.D)は欧米留学の経験もある国際派で、「学生はコスト負担が大きいので、当面は研究者交流が主体となるでしょう。集中講義の交換など具体的な交流活動を進めたい」と抱負を語った、出席した教授たちからは、共同研究ではどのようなテーマが良いか、文部科学省科学研究費はどのようなテーマが採用されるかなどの質問が相次ぎました。日本の大学では早稲田、東大、九大、筑波、新潟、立教、同志社などとの交流協定もすでに進んでおり、山口大学との交流に何か新機軸を求めたいというのが率直なところでしょう。同大学のモットーは「实事求是」(To Seek Truth from Reality)。現実から真理を探る、



という意味です。一つの交流協定にも真理探究につながる現実を求めたいという気持ちが読めます。

創建60余年の歴史

中国人民大学の前身は1937年、延安で創建された「陝北公学」で、1950年に現在のような大学として誕生しました。新中国が初めて作った本格的な大学として特異な存在感を示しています。同大学は人文社会学系の大学で、今回、協定に調印した经济学院のほかに法学院、工商管理学院、金融学院など14学院があります。学生総数は19,144人、教師総数は1,433人にのぼります。

TOPICS

60大学を超える世界の大学と交流協定を結んでいるほか、「中国アメリカ経済学教育トレーニングセンター」、「国連中国人口問題トレーニングセンター」、「知的所有権センター」、「中国カナダ合同経済学・経営学博士北京センター」、「書報資料センター」など数多くの国際的な機関が併設されており、同大学の国際性を際立たせています。

経済学院は経済学科、国際経済学科、経済学研究所で構成されており、教師数は78人、学生数は約800人です。学部学生と大学院生はほぼ半数ずつだといいます。

北京は熱かった

われわれが訪中した6月初旬は連日37℃を超す猛

暑。それでも湿度はそれほど高くなく、日陰に入ると風が心地よい。豊かな水をたたえた北海公園、壮大な歴史を刻む万里の長城、最後の皇帝のドラマを思い出させる紫禁城…。これら中国の誇る観光地には世界からの観光客が押し寄せていたが、中国各地からの観光客も多く、中国経済の躍進を垣間見る思いであった。人民大学経済学院の就職率は100%。市場経済化の進展、目前に迫ったWTO加盟などブル要因もあろうが、扇風機の弱い送風だけの教室や図書館で黙々と自習に取り組む人民大生の熱心な姿、構内で開催されていた古書市で参考書を探す学生の姿に熱いものを感じたのは猛暑のせいだけではない。

21世紀のベンチャービジネス

チャンスを逃すな!!

■金子 愛 経済学部経営学科2年 (有)NET I 取締役



■チャンスを逃すな

大学に入学して、初めての夏休みに私はいろんな体験をしたい、何か自分のためになることをしたいと思っていました。バイトをして、お金をためるのもいいと思いましたが、何か大きなことがしたいという衝動にかられ、以前いったレッツに行くことになったのです。最初は授業を受けているだけでしたが、7月7日に学生起業家のパーティーを手伝ったときになって楽しくて、また充実しているのだらうと思

いました。自分の中でこのようなことをするのが好きだったみたいです。そのまま夏休みもレッツに通い、さまざまな経験をしました。京都に一人で取材に行き、女性起業家に会いそれをHPにしました。自分が何かを作っている、さまざまな刺激を受けているという充実感と達成感がありました。

そんなある日、片岡さんから話があると言われて話を聞いたら、「社長になってみないか」と突然いわれたのです。自分では何をいわれているのかわからず、ここに来て3ヶ月でいきなり社長!?とパニックになりました。私の中で起業とは、自分がこれをしたとわかったときに起業できればいいものだと考えていました。しかし、いろいろ考えたときに、リスクはあるけど、いい経験ができるのでは？金子愛が他の人より一歩前に踏み出せるチャンスになるのではと思いました。しかし、実際ためらいもありましたが、それ以上に新しい金子愛が生まれる期待に自分自身かけようと思い、起業を決意しました。

TOPICS

■大きな壁

起業を決心した10月から起業をした翌年の4月までの間、私はさまざまな経験をしました。今、振り返ってみると大学生の間にこんなことを経験するとは思っていなかったのです。起業をするのを決めて4ヶ月、いつ起業をするのだろうと思っていたときに、全国初の自分の事業についてプレゼンを行い、オークション形式でお金を集め、それを資本として起業をするという「公開起業オークション」にでることになりました。実際私はそこでプレゼンをして285万円を集め、とうとう起業をすることになりました。しかしそれからが長かったのです。資本金300万円も集まってこれからだという時に、何かの糸がぶつとりと切れてしまったのです。それは今まで張り詰めていた緊張の糸だったのだと思いますが、それ以上にこのまま自分が起業をしてもいいのだろうか、本当にこのまま起業したら自分の本当にしたいことができるのだろうか、というような様々な不安が一気に押し寄せてきて、何も手につかなくなってしまったのです。そして1ヶ月という長い間そのような状況が続きました。自分はいったい何をすべきなのか、なんでこんなに私は頭が悪いのか、と一人でマイナス思考になり、今までに経験したことのない精神状態になりました。しかしそんな時に、同じように起業を既に行っている先輩からある言葉を教えてもらったのです。

「期待される自分に期待をする。」今まで自分だけのことを考えてきました。しかし、そこでわかったのです。出資をしてくれた人たち、周りで相談にのってくれた人の期待があるからこそ、自分の新しい挑戦ができるのではないかと。それがわかったときに何か自分の中でほっとしました。今までは勢いだけでできていましたが、自分だけではなく、回りには私の応援団がいるということ、経営者となるためには多くの壁にぶつかり、それを乗り越えていかなくてはいけないということが身をもってわかりました。

■今後の活動

今、私の会社は新しい事業に取り組む場作りをしています。学生が運営する大きな場所の設立責任者の一人になりました。そこでは女性起業家や学生起業家などの人たちのお店があったり、学校の授業が行われたり、イベントを行ったりといろいろなこと

をする場です。この場をもう一人の学生起業家と一緒につくっていかうと思ひ、今、活動をしています。そこで今後、私の教育事業も行っていこうと思っています。

私は19歳で起業ということをして、今までにない経験をしてきました。大学生だから許されることは日常多々ありますが、社長としてひとつの会社を運営していくということになると、様々なリスクが伴います。しかし、私はそれを楽しんでいます。大学生のうちにいろいろな経験をしておいたらいとよく言いますが、これほどいい経験ができるとは思っていなかったのが今面白いです。私は起業を決めるときの一番の決め手になったのは、チャンスをどう生かすかということでした。このチャンスを逃していたら今の私はいません。いつどこかでこのようなチャンスがくるかわかりませんが、今の私のモットーはチャンスをどう生かすかということです。



毎日新聞 平成13年3月31日

TOPICS

AO入試の紹介

「山口大学の」AO入試

■ 三浦 房紀 教授 工学部知能情報システム工学科 アドミッションセンター長



アドミッション・オフィス入試（AO入試）とは

AO入試は推薦入試と異なり、一定の条件を満たせば誰でも自分の意志で出願・受験できます。また、学力検査に過度に偏ることなく、受験生の能力・適性や意欲、目的意識等を総合的に判定する入試として、最近AO入試は私立大学を中心に急速に増えています。その数は200校をゆうに越える勢いです。

国立大学も、平成14年度は北海道大学、東北大学、筑波大学、京都工芸繊維大学、広島大学、山口大学、九州大学の7大学が実施します。

AO入試というとアメリカ式の大学入試を想像する人がいますが、日本のAO入試は各大学によってその実施方法がずいぶん異なります。大学の数だけAO入試の数があるといっても過言ではありません。それがこの小文のタイトルに「山口大学の」をつけた理由です。

「山口大学の」AO入試とは

山口大学は、平成14年度は経済学部、理学部、工学部が新入生を対象に、医学部が大学卒業生(第3年次学士編入学)を対象にAO入試を行います。高校生の皆さんは医学部の学士入学は直接関係ありませんので、以下には新入生対象のAO入試について説明します。

山口大学のAO入試の特長をあげると次のように

なります。

- ①まず受験を希望する人にはエントリーしてもらいます。そのエントリーの段階で実施学部とアドミッションセンターとが連絡を密にとって、エントリーした人の目的意識、適性、意欲などを体験授業や面談を通じてじっくり見ます。この間、エントリーした人にもしっかりと山口大学を見てもらいます。
- ②エントリーの段階で、相談を受けるとともに、アドミッションセンターからも進路もふくめていろいろアドバイスをします。エントリーは出願とは違いますので無料です。ただし、エントリーして体験授業や面談等を経ないと出願はできません。
- ③合格後は、高校の授業の妨げにならないように配慮しながら、大学入学後の勉強がスムーズにできるように、大学から勉強などのアドバイスをします。

「山口大学の」AO入試はたとえ不合格になっても、大学のことを知ることができてよい勉強になった、進路のことをじっくり考えるよい機会になった、と、思ってもらえるものをめざしています。

また、山口大学は入学後の共通教育で、コースカリキュラムという全国でも最初の教育システムを導入し、高校で履修しなかった科目を入門から勉強できる体制を平成14年度から敷きます。これによって基礎学力もしっかり身につけることができ、消化不良を解消できるものと思っています。

どのような人にエントリーしてほしいか

「山口大学の」AO入試では、エントリー、出願してきた人を時間をかけて多方面からみてその適性を判断します。そのとき、大学に入学して何をしたいのか、その目的がはっきりしているかどうか、リーダーシップを発揮してもらえそうか、自信を

TOPICS

持って自分の何かを私たちにアピールする事ができるか、などといったことをじっくり見ます。また、各学部、各学科にもそれぞれ着目点があります。だからといって特別そのための準備は必要ありません。普段のままの素顔で体験授業や面談に望んでください。詳しいことは、ホームページ、パンフレットや募集要項を見てください。

平成14年度の入試にAO入試を実施するのは医学部(第3年次学士編入学)、経済学部、理学部、工学部(以上新入生対象)の4学部ですが、平成15年度の入試は実施学部が増える見込みです。

私たちは、山口大学にさらに元気を吹き込んでくれる人たちを歓迎します。

【お問い合わせ先等】

アドミッションセンター ☎(083)933-5168

ホームページ <http://arc.yamaguchi-u.ac.jp>

同(iモード用):

[//ao.yamaguchi-u.ac.jp/index.htm](http://ao.yamaguchi-u.ac.jp/index.htm)

E-mail : nyushi@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp



私の授業

イスラーム学・ イスラーム地域研究



中田 考
 助教授
 教育学部
 国際文化コース

1. イスラームの知の伝統

イスラームの知的伝統において、学問は自由な知的探求心によってのみ支えられてきました。学校（マドラサ）に入学するには何の資格もありません。5才の子供でも80才の老人でも、学びたい、という意欲さえあれば聴講を許されます。入学試験もありません。誰でも入学することができます。聞きたい授業だけを聞き、聞きたくない授業には出る必要はありませんし、教師も出席を取ることはありません。学習年限もありません。自分が納得がいくまで何年でも続けることが許されます。学校としての卒業単位といったものはありません。個々の教師が、一人一人の生徒について、教えた科目をマスターしたと判断した時点で、免許を与えます。イスラームの学問には修学年数の決まりはありませんが、主要な学科を一通り修めるにはおよそ20年、そして一人前の学者になるには、自分が学んだことをまた20年かけて一通り生徒たちに伝える、つまり合計40年ほどの研鑽が必要だと言われています。

2. イスラームの知の目的

イスラームの学問は、神に仕えるための学問です。ですから学問を修め、免許皆伝を得たからといって、就職が保証されるといったことはありません。イスラームの学問とは、神の御心に添って生きるためにはどう生きるべきか、を学ぶ学問であり、学ぶことも教えることも、それ自体が神に仕えることです。

ただしイスラームは聖俗を区別しませんので、神の御心に添って生きる、といっても人里離れた修道院や山庵にこもって修行にあけくれるわけではなく、世間の中で、家族に対して隣人に対して職場に対して責任を果たし、更に強者が弱者を虐げ、権利を踏みにじることがなく、誰もが安心して暮らせる社会を建設することが、神意に添うことです。ですからイスラームの学問においては、神に仕える道として、自己の人格の陶冶のための倫理、道徳と共に、治世の法を学ぶことになります。「修身齊家治國平天下」は儒学の目的ですが、イスラームの学問も同じです。そしてイスラームのこの学問伝統においては、教える者は他に生業を持ち自活しつつ無給で教え、学業に身を捧げ専念する学生の生活はイスラーム社会の篤志家たちが支えるのが理想です。

このイスラームの知的伝統が、私の教育の理想です。私自身は、東京の西歐的な大学制度の中でイスラームの勉強を始めたわけで、決してこの知的伝統を継承しているわけではありませんが、少しでもその理想に近づこうと牛歩のごとくながら今日まで自分で勉強を続けて、アラブ世界で暮らした8年間を含め、丁度20年が過ぎました。我が身を振り返ると、理想としたところからは未だに遙かにかけ離れた所にいますが、馬齢を重ねるうちにいつのまにかこれまで学んできたことを他人に伝える

べき立場に立たされているようです。

3. 私の授業

イスラーム世界には本来、国境はありません。イスラームの知の伝統の継承者のいるところは、全てが私のフィールドです。2001年には、アラブ首長国連邦、エジプト、サウディアラビア、イラン、マレーシア、インドネシアを調査、研究で訪問しました。ゼミの学生たちも、これまでエジプト、マレーシア、トルコ、イラン、シリア、インドネシアなどで留学やホームステイを体験してきています。

一人でも多くの学生に、現地の空気を吸った上で、イスラーム世界の知的伝統の一端にでも触れてもらうことが、私の授業の目標です。

イスラームは日本ではまだまだ異文化ですが、グローバル化の進む21世紀をむかえ、日本ももはやイスラームの異なる価値観を知らずにはすまない時代になってきました。2001年にいってただけでも、インドネシアでの豚の酵素の使用による「味の素」への排斥運動、アフガニスタンのターリバーンによる石像破壊に対する日本の抗議、富山県でのモスクからのクルアーン（コーラン：イスラーム教の聖典）がモスクから持ち出され破り捨てられパキスタン人が抗議デモを行った事件など、イスラームにかかわる様々な出来事が報道されています。私の授業ではこうした事件を取り上げ、その背景を説明し、こうした報道に対してどのように接するべきか、を考えます。

自分たちの価値観を相対化し、見つめ直すために、異文化としてのイスラームを真摯に学んでみたい、との意欲を持つ者に対しては、私の研究室はいつでも広く開かれています。

☎ & F A X (083)933-5330

E-mail : psm05212@nifty.ne.jp

私の授業

基礎園芸学

しぎょう
 執行 正義
 助教授
 農学部生物資源科学科

農学部生物資源科学科学部学生2年生対象の講義で、前期に行っています。毎年、百名を超える履修生を抱える講義です。最近の学生諸君はやる気に満ち溢れており、真剣な眼差しで取り組んでいる方が多いようです。園芸学の基礎となる事項を精選し、表に示す内容の講義を行っています。

園芸学とは？

園芸とは、農業における一分野で、園芸作物、すなわち、果樹、野菜、観賞植物の生産・改良・利用に関することを扱うことです。農業総生産額における園芸作物の割合は毎年30%を超え、コメ、畜産とともに日本農業の大きな柱の一つになっています。また、最近の園芸ブームや健康志向により、園芸作物に対する関心はこれまでにない高まりをみせています。しかし、一つの園芸植物を商品として市場に供給するためには、多種多様な試験・研究が必要です。したがって、園芸学は基礎から応用まで、幅の広い研究分野を包括する学問として成り立っているのです。園芸学は果樹園芸学、野菜園芸学、花卉園芸学および園芸利用学の4部門に分けて教育が行われてきましたが、研究の進展に伴うかたちで園芸作物全般に共通する基礎理論と応用科学を含めた、図に示すような多くの学問分野が体系化されてきています。さらに、近年、様々な要因により人間性が阻害される環境の中

で、人間や環境と園芸植物の関係に関する学問分野も体系化されつつあります。

園芸学教育の現状

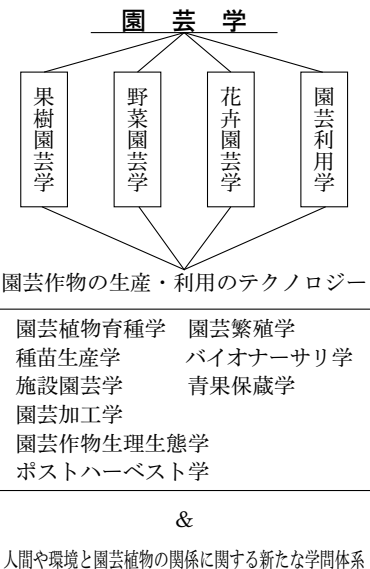
昭和62年（1987年）、私は佐賀大学農学部（園芸学科）に入学しました。当時はちょうど第1次バイオテクノロジーブームにあたり、ランのメリクロン苗、最初の細胞融合植物ポマトなどが注目を集め、園芸学関係の研究室は我世の春を謳歌していたように感じました。この良き時代に、各大学の農学部は改組を実施し、園芸分野の講義数を減らして植物バイオ関連講義を新たに開講しました。当然、バイオ志向の強い学生が多く集まり、教官も農学色のあまり強くない人達が多く採用されました。講義は内容を大幅に見直してバイオの基礎を教えるものが増え、実験・実習は室内で行うものがほとんどになってしまいました。しかし、それから数年後、これらの技術から生まれる経済効果がありませんでした。このため、新カリキュラムはそれらの意義を失ってしまいました。私が教官になった現在は、第2次バイオテクノロジーと呼ばれていますが、遺伝子組換え技術などと共にさらにバイオテクノロジーを深化させるか、あるいは、従来の生産現場に即した園芸教育を行っていくか、大きな岐路にさしかかっています。

園芸先進国 オランダ

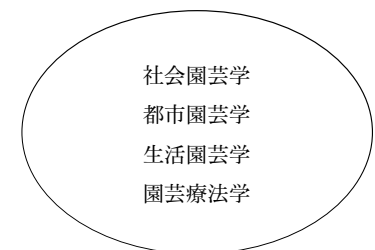
平成10年（1998）、4月から半年ほどオランダに留学する機会がありました。タマネギ育種に関する共同研究をワーゲニンゲン（農業・環境分野に特化した研究学園都市）にある植物育種・繁殖研究所で行うために出向きました。当時、オランダを含むEU諸国は通貨統合を目前にひかえ、その期待感から、かなりな好

授 業 内 容

1. 園芸学とは
2. 園芸の経済的位置付け
3. 園芸植物の分類－自然分類と学名、生態的・分類について
4. 園芸植物の分類－人為（園芸的）分類について
5. 園芸植物の形態－茎、葉、根について
6. 園芸植物の形態－花器について
7. 園芸植物の形態－果実について
8. 園芸植物の生長と発育－光と花成の関係について
9. 園芸植物の生長と発育－温度と花成の関係について
10. 園芸作物の栽培と環境－作型について
11. 園芸作物の栽培と環境－施設栽培について
12. 園芸作物の栽培と環境－養液栽培について
13. 園芸分野におけるバイオテクノロジー－遺伝子組み換え技術について
14. 園芸分野におけるバイオテクノロジー－染色体工学的手法を用いた園芸作物の改良
15. まとめ



人間や環境と園芸植物の関係に関する新たな学問体系



園芸学の新しい展開

景気のようにでした。その雰囲気誘われ、週末はよく街へ買い物に出かけました。その折、露天商から切り花や鉢物を買って帰るたくさんの人々がいることに驚きました。また、オランダ人の多くは非常に慎まやかな長屋風の住宅に住んでいるのですが、猫の額ほどの庭に沢山の園芸植物を整然と植えています。夕暮れ時には、よく磨きあげられた大きな窓越しに、居間からそれらを楽しむ一家団欒の風景をよく目にしました。また、チューリップで世界的に有名なキューケンホフ公園にも行きました。園内には、観る者を圧倒するかのごとく、約700万株のチューリップが植えられています。いわば、オランダ産園芸商品を取り扱うゴージャスなショールームといったところでしょうか。一方、ライデン大学付属植物園には異なる魅

力を感じ、三度足を運びました。1587年につくられたヨーロッパ最古の植物園であり、世界各国から集められた植物が植えられています。シーボルトが日本から持ち帰ったイチチョウやカエデなども植えられており、彼の彫像が置かれた日本庭園もあります。あらゆる資源に乏しいこの国がはやくから植物を資源としてとらえ、その収集・維持を戦略的に行っていた事実を再認識させられました。この様に、オランダでは、庶民、商人、学者などいろいろな階層の人々が古くから園芸を振興し、そこから培ってきた伝統を大切にする風土が今に受け継がれています。私の分野では、まだまだ、この国に学ばなければならないことが多いようです。

園芸学は実学です。講義を聞いて書物を読めば、全てが網羅的に理解

できるという類の学問ではありません。私自身、学生時代、実験室に籠もって研究をやっていたほうですから、この講義を教えるにあたって経験不足は否めません。今後、園芸学的な多くの事象に自身であたっていき経験を積むと共に、実験・実習との連携を強化する形でこの講義を充実させていきたいと考えています。

☎ (083)933-5842
E-mail : shigyo@agr.yamaguchi-u.ac.jp

ライデン大植物園を巡る運河



ライデン植物園にて
ーネギの野性種を観察する筆者ー

私の研究

一獲千金を夢見て



粟井郁雄
 教授
 工学部電気電子工学科

仕事は一所懸命してきた

殆どの大学教員にとって教育はやらねばならぬ重要な仕事、研究はやりたくて仕方のない楽しい仕事である。ついでに言うなら管理運営については考えが別れて、ある人々にとってはやり甲斐のある重要な仕事、他の人々にとってはやりたくない下らぬ仕事である。しかし誰も大学教員のやるべき仕事とは認めたがらないのが不思議ではある。

自分はある時期、1年8765時間のうち3500時間を仕事に投じていたと思う。その内訳は教育500、研究1000、管理運営2000時間位と分析しているが、現在は退職を3年後に控え殆ど管理運営職から開放されたため、その割合は教育1000、研究1500、管理運営500時間位であろうか。それでも本来の労働時間（2000時間足らず）を依然として大幅に超過して働いている（積みである）。それにしても成果が乏しいのは、恐らく仕事の密度が低いためである。

今から何ができるのか

人間誰も死に臨んで自分の人生

は有意義であったと思いたいものであろうが、男は仕事を通じて自己実現するのが通常であるから、退職するまでが勝負かと思う。自己満足の一つの方法は大学の要職に就く事であろうが、これは基本的に選挙で選ばれるものであるから人望が無ければどうにもならない。一方教育への貢献で評価される事は、将来は別として当面はその方法論すら不明確である。そうすると残りは研究しかない。

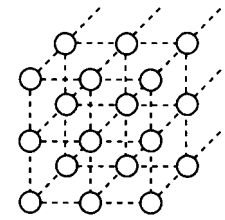
振り返ってみると自分の研究は随分中途半端であった。ライフワークと考えて進めてきたテーマ「磁気波のマイクロ波応用」は世界的に認められるほどの成果は出していないし、強く拘りもしなかった。研究費が不足する中で企業が興味を持つテーマ「通信用フィルターの開発」に傾斜してもきた。その意味では一定の成功をとげ多くの企業から研究費をもらっているが、世界の第一人者というわけではない。今後も短期間でトップになれるとは思えない。

残った短い期間にできる事は何かと考え、到達した結論は特許による金儲けである。工学部教員に有利な点は特許の取れる研究ができる事であり、多分これは宝くじよりは当たる確率が高いと思う。私の研究はV B Lの重点研究に認定され、2年間研究費を頂戴して進めたお陰で4件の特許を申請する事ができた。そのうちの1つ「人工媒質を用いたマイクロ波共振器」は山口T L Oを通じて申請したものであるが、もし認められればカバーする範囲が広く、可能性も大きい特許である。

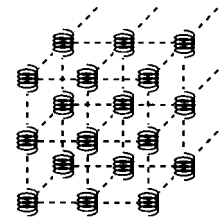
人工媒質のマイクロ波共振器への応用

エレクトロニクスにおいて共振器は通信用の信号周波数を安定化させたり、フィルターの構成要素としてチャンネルの設定に用いられ、現代のデジタル化されたシステムにお

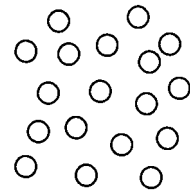
図1 人工媒質構成の原理



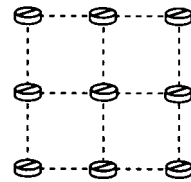
a. 誘電体、又は磁性体粒子を規則的に並べる



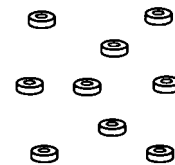
b. 金属コイルを規則正しく並べる



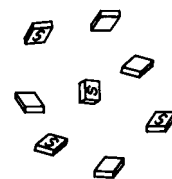
c. 誘電体、磁性体粒子又は金属片を乱雑に並べる



d. 磁性体円板に線状金属片を貼りつけ規則正しく並べる



e. 誘電体円板に環状金属片を貼りつけ乱雑に並べる



f. 誘電体平板にS状金属片を貼りつけ乱雑に並べる

いても依然として重要な電子回路部品である。共振器に用いられる物質のうち誘電体又は磁性体のマイクロな構成要素は原子であり、原子に束縛された電子の振舞いが重要である。

各原子の代りに誘電体、磁性体、金属などからなる小さい粒子を用意しそれを多数並べる事により、各粒子中の電子の運動を集合的に利用しようと考えたものが人工媒質と呼ばれる。人工媒質の構成法を図1に示す。各粒子の大きさ、間隔が使用する電磁波の波長に比べて十分小さい場合に自然媒質と同じ様な扱いができる。このアイディアは50年以上の歴史を持っており、図1(b)のような構造は人工誘電体としてマイクロ波レンズアンテナへの応用が検討された。

見込みはある

我々の研究の特徴はこの人工媒質をマイクロ波共振器として用いるという点にあり、「共振器として」という点が新しい。「媒質」であるなら必ずやそれを用いて共振器を作製

できるはずであるという考え方がその源である。このような共振器はその共振の良さ(Q値)、周波数安定度、高次モード制御性などの点で通常の自然媒質による共振器をしのぐ可能性を持っている。マイクロ波共振器は、図2のようにマイクロストリップ回路や導波管回路の一部に挿入され、発振器やフィルターに利用される。又、共振器は図3のように単位粒子をシート状の母体材料にはめ込み、それを重ねる事によって実現される。

人工媒質の構成法は図1のように個々の単位粒子の構造、その配置法の選択の点であまりにも大きな多様性を持っているため、まだ研究の方向づけすらできていない現状である。しかし予備的な実験を進める中で方針は少しずつ固まりつつあり、億万長者への可能性は1%くらいには高まったのではないかと思う。

☎&FAX (0836)85-9455

E-mail : awai@yamaguchi-u.ac.jp

図2 共振器の利用形態

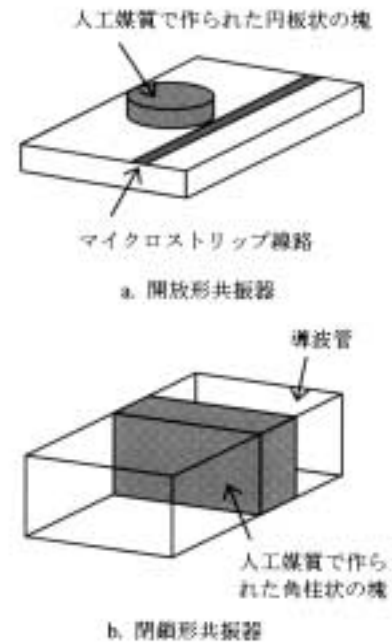
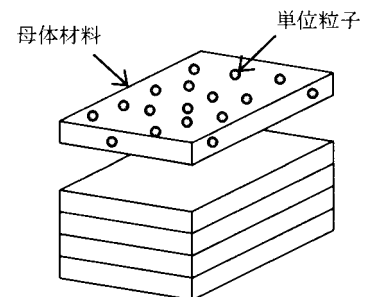


図3 人工媒質による共振器の作製法



教官著作書の紹介



「現代製品戦略論：現代マーケティングにおける製品戦略の形成と展開」

(千倉書房、2001年2月)

本書は、現代企業の製品戦略、すなわち製品の開発・生産・販売をめぐる企業の戦略的な活動を研究の対象にしています。現代製品戦略がその形成と展開の過程でもつ競争的、動態的な性格を析出すること、そしてそれを通して、現代マーケティングのダイナミズムを明らかにすることが本書の課題です。

生産した製品(あるいはサービス)の販売を実現することは、企業が存続するための必須の条件ですが、そのためには先ず「売れる製品」を市場に導入しなければなりません。しかしそれは、長足に進む技術革新と市場ニーズの変化のなかで、そして激しい競争の中で、企業にとって容易な道ではありません。本書は、こうした製品の開発・生産・販売をめぐる企業の戦略的、競争的な活動を理論と実証を通して明らかにすることを意図しています。製品戦略は現代マーケティングの中核に位置づけられますので、製品戦略の形成と展開のロジックを明らかにすることは、現代マーケティングの本質を解明することにも通じると考えます。

米谷 雅之 教授 経済学部



「周辺事態法—新たな地域総動員・有事法制の時代—」

(社会評論社、2000年3月)

1999年、“平和国家日本”の仕組みに重大な改編が施されました。その改編の意味を明らかにするために、99年中に発表した評論、それに講演やインタビューなどの記録の一部を集めて編んだものが本書です。ここでは地方分権一括法から周辺事態法までの法律を取り上げ、「55年体制」(＝保守合同による保守体制の創出)に替わる「99年体制」(＝高度行政国家化による新保守体制の創出)というキーワードを用いて、現代日本の政治社会の構造分析を試みています。地方分権一括法の狙いは、中央政府に抗する地方自治権の剥奪であり行政の集権化にあります。私はこれを現代版国家総動員体制づくりという視点から読み解こうとしています。また、有事法制である周辺事態法は、無限定の領域を示す「周辺」で生起する「事態」(＝戦争)に米軍と共同して対処することを定めたもので、“平和国家日本”のゆくえに暗い影を落とすものと言えます。これら諸法制の分析作業が、今後さらに求められているように思います。同類の前作『検証・新ガイドライン安保体制』(1998年刊)と同様に、すでに数多くの書評に恵まれ、反響の大きさに驚いているところです。なお、巻末には貴重かつ重要な資料も収めてあります。

瀬戸 厚 教授 人文学部



「制度と資本—マルクスから経済秩序へ—」(御茶の水書房、1997年)

マルクス経済学は、従来はマルクスの主張を擁護するという政治的立場と強く結びつけられており、ともすればマルクス解釈という後ろ向きの仕事にエネルギーを集中しがちでした。マルクスは思想界の巨人であり、汲めども尽きぬ思想の泉ですが、しかし、19世紀の人間であり、21世紀の状況を的確に見通す予言者ではありませんでした。本書は、マルクスが「個人は自分がどう考えようと、社会関係によって作られたものだ」と述べている発想を受けて、20世紀の諸理論を切り分け、新しい当事者理論を構想しようとしたものです。マルクスの知らなかった時代にマルクスの発想を生かすというアイデアですが、これによって、21世紀にさしかかった時代の様々な理論と互いに批判しあい、討論しあえるような条件を作ることを目指しました。幸いにも塩沢由典氏(大阪市立大学教授)によって、『当事者視点の導入は経済学をどこに導くか——植村高久『制度と資本』の大構想をめぐって——』(『経済学論集』、1999年4月、東京大学)という好意的な書評を得ました。

植村 高久 教授 経済学部

教官著作書の紹介



「相対主義の極北」(春秋社、2001年)

相対主義とは、一般的には「真偽や善悪などは、それを捉える「枠組み」や「観点」に応じて変わる相対的なものであり、唯一絶対の真理や正しさなどはない」という考え方です。しかし本書は、通俗的なよくある相対主義論(時代の病批判だとか、寛容な態度擁護だとか、自己矛盾の指摘で終わるとか、普遍主義との妥協点を見出すとか・・・)とはまったく違った独自の仕方、相対主義の問題を扱っています。つまり、本書は、相対主義を徹底し、その極限へと煮詰めていくことによってこそ、むしろ逆説的に、相対主義を蒸発させてしまう試みです。その「思考の冒険」の痕跡は、以下のようなものになりました。

- 序章 「地平線と国境線」と「足の裏の影」
- 第一章 相対主義という考え方
- 第二章 プロタゴラスの人間尺度説
- 第三章 相対主義は自己論駁的か
- 第四章 アキレスと亀とルイス・キャロルの「三者関係」
- 第五章 相対主義とその周辺
- 第六章 「枠組み」の問題
- 第七章 「ない」よりもっと「ない」こと
- 第八章 「ない」ことの連鎖
- 第九章 相対主義と実在論の極限における一致

入不二 基義 助教授 教育学部



『自由競争時代の生命保険経営』

(石田重森との共著、東洋経済新報社、1997年12月)

高齢社会を迎えているわが国では、財政再建や経済活力の維持の観点から、公的年金制度の民営化の道が模索されており、老後所得保障を中心として公私役割分担の再考が要請されています。そこで、民間の生命保険にどのような役割が期待され、それに応えるために、どう経営変革するべきかを論究します。とくに重要なポイントは、生命保険の貯蓄機能・利殖機能が重要視されることにより、業際間の資金獲得競争が激化し、運用リスクや業務多角化リスクが増大することです。この過程で、十分な担保資本が準備されることがなければ、経営が不安定化し、保険金支払い能力に問題が生じることで、保険の契約者利益が損なわれてしまいます。そこで、そのプロセスを実態に即して詳細に検討したうえで、以下の3つの対応策を提言しました。

- ①新規事業の担保資本を確保するための株式会社化(経営形態の変革)と、経営情報の開示体制の整備
- ②アセット・シェア概念に基づく区分経理の徹底化と、流動性リスクに対応したリスク管理体制の強化・リスク管理手法の高度化
- ③保険金支払い能力(ソルベンシー)に対する規制の強化と、保険契約者保護のための包括的スキームの確立

ただし、最後の提言は規制緩和の流れに逆行することにもなるので、債権の流動化策や財務再保険など、市場原理に則った保険財務強化策と組み合わせることが肝要となります。

石田 成則 教授 経済学部



「北米先住民ホティノンションーニ(イロクオイ)神話の研究」

(大学教育出版、2000年2月)

神話の研究などと聞くと、?と思う人が多いかもしれません。しかし、神話は単なる「お話」ではなく、価値と意味の点で社会の生活の隅々にまで影響を与えている、究極的実在に関わる「聖なる(真実の)物語」なのです。しかし、同時に、神話は、常に神話を語る人、歴史の中で生きる人との関係の中で、その意義を持ってくるものです。このような視点から、北米先住民のホティノンションーニ(「長い家の人々」、一般にはイロクオイとして知られる人々)の神話を取り上げて、考察を加えたものです。

木村 武史 助教授 人文学部

サークル紹介

課外活動は、学生が自主的・自律的に行う正課教育外の集団活動です。大学がこの課外活動を重視しているのは、学生が文化的・体育的集団活動を通じて広い知的視野を開発し、豊かな情操と健全な心身を育成することにより、人間形成の上で大きな役割を期待しているからです。

本学では、「文化会」「体育会」及び「大学祭実行委員会」を公認団体としています。ここでは「文化会」と「体育会」を紹介します。

文化系サークル

E.S.S.(English Speaking Society)

○部員数 男子27名 女子19名

○部費等

- ・入部金：1,500円
- ・部費：5,000円／半期

○活動状況

- ・活動時間：月・水・金
18：00～21：30
- ・活動場所：教育学部教室他

○コメント

英語に興味のある人、大学生活に刺激を求めている人、英語の歌をカッコよく歌いたい人、大集合!!宇多田ヒカルもめじゃないぞ!?!自分にあった表現法でどんどん英語を使ってみましょう。

映画倶楽部

○部員数 男子19名 女子8名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：3,000円／半期

○活動状況

- ・活動時間：18：00～
- ・活動場所：映画倶楽部BOX

○コメント

「小企画」を大学会館ホールで、「シネマ★パラダイス」を山口市内のCS（クリエイティブスペース）赤れんがで開催するなど、学内外で広く自主制作映画を発表してます。

夏合宿、その他いろいろと活動しています。

演劇部

○部員数 男子14名 女子4名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：500円／月

○活動状況

- ・活動時間：18：00～22：00
- ・活動場所：共通教育14番教室周辺

○コメント

演劇部っていうとどうも、暗い暗いイメージがあるようで…なんでやねん！そんなことはない！明るく、楽しく、元気よく、ハッスル！ハッスル！テンション！テンション！こんな馬鹿みたいに明るいサークルはない！（…はず）おいでませ、演劇部！

管弦楽団

○部員数 男子36名 女子53名

○部費等

- ・入団費：600円
- ・部費：600円／月

○活動状況

- ・活動時間
火・木 18：00～20：30
土 17：00～20：00（5～12月）
10：00～13：00（1～4月）
- ・活動場所：音楽練習棟

○コメント

様々な演奏会のほかに卒業式、入学式での演奏、小・中学校などへ行って演奏する巡回演奏会などがあります。

吟 詠 部

○部員数 男子6名 女子8名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：1,300円／月

○活動状況

- ・活動時間
月・水・金 18：00～22：00
- ・活動場所：共通教育棟ロータリー

○コメント

私達吟詠部は、主に毎週月、水、金曜日の18：00～20：00に詩吟の練習を行っています。

「詩吟」とは簡単に説明すると、漢詩に節詩をつけて吟じるものです。ただ詩吟をするだけでなく、扇や剣を持って吟に合わせて踊ったり、吟にギターの伴奏をつけたりもしています。その他にも、歌をはさんでみたり、内容にからめて劇をしたりと、色々な表現を工夫しています。また、吟詠部は全国の詩吟をするサークルの集団である全国学生詩吟連盟に加盟しており、多くの他大学のサークルと交流しています。

考古学部

○部員数 男子14名 女子6名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：6,000円／年

○活動状況

- ・活動時間
金 部会18：00～
土・日 不定期
- ・活動場所：主に野外

○コメント

我が部は山口盆地内の遺跡の視察・実測を中心に、県内の遺跡の見学やレク・コンパなど様々な活動を行っています。

考古学に興味のある人は是非来てみてください。

混声合唱団

○部員数 男子21名 女子21名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：650円／月

○活動状況

- ・活動時間
月・水・金 18：00～20：30
- ・活動場所：音楽練習棟（小）

○コメント

きまじめな奴がいる。おしゃれな奴がいる。大酒飲みの奴がいる。

カラオケ好きな奴がいる。遊び好きな奴がいる。ゆかいな奴がいる。カッコイイ男、カワイイ女がいる。とにかくいろんな奴がいる。

でも、歌ってる瞬間はひとつになれる！！

大学生活を十分満喫できる、とても楽しいサークルです。

茶 道 部

○部員数 男子6名 女子11名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・活動時間
月・水 16：00～
- ・活動場所：サークル棟和室

○コメント

茶道部に入ったらこんな特典がついてきます！

①費用が安い ②お免状がもらえる ③姿勢がよくなる ④日本の文化に触れられる ⑤焼き物づくりが体験できる ⑥お茶の先生が週1回いらっしゃいます ⑦各地の銘菓がいただける ⑧おいしいお茶が飲めると評判 ⑨少人数ながらも粒ぞろい ⑩まったくしたいあなたにぴったり。おいでませ（山口弁）茶道部へ。

写 真 部

○部員数 男子12名 女子16名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：700円／月

○活動状況

- ・活動時間
水曜日 18：00～（部会）
- ・活動場所：サークル棟（プレハブ）

○コメント

まみ子「すごいわボブ！なんなのそのテンションは？」
ボ ブ「ハッハッハッ。あわてない。時間はたっぷりあるんだからね。」

まみ子「そうね、ボブ！じゃあまずこのカメラがどういうものか説明してくれる？」

ボ ブ「オッケー！いいよ。このカメラはお年寄りから子供まで簡単に、無意味にテンションを上げることのできるカメラとしてNASAが開発したんだ。」

まみ子「まったくすばらしいわ！ボブ。でもどうしたら手に入るの？」
 ボブ「それは簡単さ！今すぐ写真部のBOXに来ればいいのさ♥」
 ナレーション：驚異のハイテンションカメラ！さあそこのあなた！今すぐ写真部BOXへ！

吹奏楽部

- 部員数 男子34名 女子52名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：1,000円／月
- 活動状況
 - ・活動時間
 - 月・水・金 18：00～20：00
 - 土 13：00～16：00
 - ・活動場所：共通教育1番教室 第2体育館裏
 大学会館会議室 大学会館大ホール
- コメント

私たち吹奏楽部は今年で創部9年目を迎えるFreshな部です。

「楽器を吹いて優しい人になる」をモットーに、一人一人が楽器を愛し、日々SOUNDづくりに励んでいます。部員は優しく暖かくユーモアあふれる人達ばかりです。「みんなの思いが音になる場所ー吹奏楽部」に是非一度見学に来て下さい。初心者大歓迎!!

一緒に充実した大学生活を送りましょう!!

洞穴研究会

- 部員数 男子11名 女子3名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：1,500円／月
- 活動状況
 - ・活動時間
 - 月・金 18：00～
 - 水 16：30～
 - 週末：秋吉台（月1）
 - ・活動場所：地底、野外
- コメント

何故洞窟に入るのか？何故だろう？わからないから歌を歌います。無限の音に耳を傾け、一枚の地図に全財産を賭ける、我ら洞窟ジャンキーズ。これでもわからない素晴らしいあなたはこちらまで。

ホームページアドレス
<http://sty.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~speleo>

美術部

- 部員数 男子24名 女子12名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：4,000円／半期（医・工は3,000円）
- 活動状況
 - ・活動時間
 - 月・水（部会） 18：00～
 - 金（作品制作） 18：00～
 - ・活動場所：BOX・サークル棟大会議室
- コメント

年に2回、春と秋に市民会館で美術展を行います。その他大学会館で小さな美術展も行います。

作品は人それぞれ好きな画材で描いています。夏合宿は、毎年日本海のどこかの島に行って泳いでいます。1月、5月、12月には中国地方の8大学と四国地方の大学の美術部との交流を深める会があります。今年は鳥取で行われます。部室は活動時間内はいつでも開いているので、時間のある人は見に来て下さい。場所は正門入ってすぐ右へ進み、弓道場を超えたところにあります。

文芸部

- 部員数 男子13名 女子11名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：800円／月
- 活動状況
 - ・活動時間
 - 水・金 18：00～
 - ・活動場所：サークル棟内部室
- コメント

本を読むのが好きな人、お話を考えたり書いたりするのが好きな人、全然そんなことない人も、とにかくお気軽にどうぞ！

邦楽部

- 部員数 男子7名 女子12名
- 部費等
 - ・入部金：1,000円
 - ・部費：1,000円／月
- 活動状況
 - ・活動時間
 - 火・木 17：50～19：30
 - 土 9：00～12：00
 - ・活動場所：サークル棟和室

○コメント

尺八、こと、三味線、その他あります。
興味があったらぜひ！

マンドリンクラフ

○部員数 男子29名 女子30名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：3,000円／半期

○活動状況

- ・活動時間
月・水・金 17：40～21：00
- ・活動場所：音楽練習棟

○コメント

“あなたはマンドリンという楽器を知っていますか？”

イタリアでいちじくに似た楽器が生まれました。その名はマンドリン。マンドリンは3人兄弟です。マンドリンよりも少し大きくてやさしいお姉さんのマンドラ。もっと大きくてかっこいいお兄さん、マンドセロ。3人は友達のクラシックギターとコントラバスを呼んで、一緒にオーケストラを結成しました。

あなたもどうですか？私達と一緒に素敵なハーモニーを作りましょう。初心者、大カンゲイ。

いっしょにLet's Try!!

ユースホステルクラフ

○部員数 男子32名 女子16名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：5,000円／年

○活動状況

- ・活動時間
水・金 18：00～
- ・活動場所：サークル棟ユースホステルBOX

○コメント

このサークルの主な活動は旅行することです（ホステリングといいます）。春と秋は数班に分かれて部員全員で旅行します。夏休みや春休みには各自で行きたいところでそれぞれ旅行しています。去年は12日間で本州一周したり、南の島にフェリーで旅立ったり、北海道に行った人もいます。普段はドライブしたりスポーツしたりしています。とにかく1年中楽しいサークルなのでお気軽にお越しください。

将棋部

○部員数 男子11名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：2,000円／年

○活動状況

- ・活動時間
火・金 18：00～22：00
- ・活動場所：経済学部D103教室

○コメント

今や「将棋」は時代を駆け抜けるトレンドな“頭脳スポーツ”なんですよ。そう言えば思い出してくださいよ。あの小学校のとき、昼休みにやってたでしょう。君も一度は、ハマったはずですよ。そんな魅力的な将棋をとことん楽しんでみましょうよ。将棋を知ってる人。知らない人。そんなものは不問だし、あとは好奇心とやる気次第さ。さあ僕たちと、“月下の棋士”を演じてみましょう。



体育系サークル

アーチェリー部

○部員数 男子12名 女子4名

○部費等

- ・入部金：1,500円
- ・部費：3,000円／半期

○活動状況

- ・練習日
月・火・金 17：00～19：30
水 16：30～19：00
土 10：00～16：30
- ・練習場所：アーチェリー場

○コメント

大学に入って何か新しいことを始めようとしているあなたにアーチェリーは最適です。初心者でもあなたの努力次第で全国で好成績を残せることも。楽しく優しい先輩たちがあなたたちを待っています。興味のある人は是非見に来てください。

合気道部

○部員数 男子24名 女子15名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：500円／月

○活動状況

- ・練習日
月・金 19：00～21：00
火～木 17：00～19：00
土(男子) 15：30～17：30
土(女子) 10：00～12：00
- ・練習場所：第1武道場

○コメント

入部してくる人のほとんどが初心者で、大学へ入ってから何か始めようかという人には最適です。努力次第では一年で黒帯を巻くことも夢ではありません。また毎日の練習は2時間、日曜日は完全に休みです。かかる費用も年3回の遠征費と道着代（8,000円程度）のみ。

興味のある方は是非見に来てください。

アメリカンフットボール部

○部員数 男子32名 女子5名

女子は全員マネージャーです。

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：500円／月

○活動状況

- ・練習日
火～金 16：30～18：00
土・日 10：00～12：00
- ・練習場所：ラグビー場

○コメント

山口大学アメフト部 GAMBLERS

部員・トレーナー・マネージャー・スタッフ募集

ちなみに全員初心者です!!一年から出られるよ!!

今年は必ず3年振りに中四国優勝→南日本王座→西日本王座（v s 京大）まで勝ち進みます。

オリエンテーリング部

○部員数 男子27名 女子17名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：600円／月

○活動状況

- ・練習日
月・水・木 16：30～18：00
- ・練習場所：いろんな場所

○コメント

山口大学アメフト部 GAMBLERS

オリエンテーリング部とは？

- ①オリエンテーリングは、山に入ってチェックポイントを通過してゴールするというものです。
- ②ジャージ・シューズ・コンパスがあればできる。
- ③山に入って歩こうが走ろうが、それは本人の自由です。
- ④愉快的優しい先輩たちが、たくさんいます。
- ⑤遊び&コンパ行事が盛りだくさん。
- ⑥いろんな山でオリエンテーリングをすることで、それぞれの山で思い出ができ、本当に充実した学生生活を送ることができます。

空手道部

○部員数 男子8名 女子2名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・練習日
月・水・木 17：00～19：00
火・金 19：00～21：00
土 15：00～17：00
- ・練習場所：第1武道場

○コメント

空手道部はとても楽しい部活です。
興味を持たれた方は、ぜひ武道場へ。待ってます！

器械体操部

○部員数 男子10名 女子2名

- 部費等
- ・入部金：1,000円
 - ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・練習日
(男子)
月・火 17：00～19：00
水～金 19：00～22：00
土 14：00～18：20
(女子)
月・火・木・金
時間は男子と同じ
- ・練習場所：第1体育館

○コメント

私たち器械体操部は、体操を楽しむことを目的とし、大学から始めた人でも、いろいろな技を習得することができます。

また、新歓ハイク、キャンプ、ドライブなど、部内で遊びに行くことも多く、とても楽しい部です。

人数は少ないですが、楽しく練習していますので、興味のある人は、是非練習を見に来てください。

弓道部

○部員数 男子15名 女子8名

- 部費等
- ・入部金：3,000円
 - ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・練習日
17：30～20：00
- ・練習場所：弓道場

○コメント

皆さん、弓道はムズカシイと思いませんか？
確かに（ホントに）ムズカシイです。でも部に入れば、良い環境でたくさん弓を引くことができるので、

すぐ上達します。やったことがない…という人でも大丈夫です。（実際、部員の約半数は1年生の時初心者でした。）興味がある人、とりあえず見学に来てください。

極真空手部

○部員数 男子7名

- 部費等
- ・入部金：5,000円
 - ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・練習日
月・水・金 19：00～21：00
土 16：00～18：00
- ・練習場所
月・金 MIWA歯科2F
水 第1武道場
土 第2体育館

○コメント

ちゃんとした指導員の方に教えてもらえるので安心して練習できます。個性の強い人達ばかりなので、人間的にいい経験になると思います。気ままにやりたい方でも練習日（週2～3日）以外は時間がとれ、バイトなどもたくさんできると思います。

強くなるためには必ず努力が必要です。そして極真では努力をされた方は必ず強くなれる練習をしています。大学生活を機に普通では得られない強さを身につけてはみませんか。必ず強くなります。

剣道部

○部員数 男子16名 女子4名

- 部費等
- ・入部金：なし
 - ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・練習日
月・水 19：00～21：00
火・金 17：00～19：00
土 10：00～12：00
- ・練習場所
月・水・土 第1武道場
火・金 第2武道場

○コメント

高校剣道とは違う大学剣道をしよう！！
すべて自分達で練習メニューを考えて、部員全員でこの剣道部を作っています。
あなたも参加しませんか？

硬式テニス部

- 部員数 男子26名 女子9名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：1,000円／月
- 活動状況
 - ・練習日
 - 火・水・金 16：30～
 - 土・日 9：00～12：00
 - ・練習場所：テニスコート
- コメント

テニス部に入れば…君もテニスの王子様♥

硬式野球部

- 部員数 男子23名 女子10名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：2,000円／月
- 活動状況
 - ・練習日
 - (火・木)(水・金) 14：30～or16：30～
 - (土・日) 9：30～or13：00
 - ・練習場所：野球場
- コメント

現在部員が少ないので、入部したらいきなりレギュラー!?!があるかもっ!!

野球好きのみなさん、是非野球場に足を運んでください。お待ちしております!!あとマネージャーもね。

ゴルフ部

- 部員数 男子35名 女子5名
- 部費等
 - ・入部金：3,000円
 - ・部費：1,500円／月
- 活動状況
 - ・練習日
 - 平日 9：00～17：30・19：30～22：00
 - 土・日・祝日 19：30～22：00
 - 全体練習（水曜日） 14：40～17：30
 - ・練習場所：姫山G C

サイクリング部

- 部員数 男子10名 女子6名

- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：500円／月
- 活動状況
 - ・練習日
 - 月・水・金 先発16:20 後発17:50
 - 土 9：00～
 - ・練習場所：山口市周辺の峠
- コメント

出身地…山口7名・広島6名・島根3名・岡山1名・福岡3名・佐賀2名・長崎5名・沖縄1名・兵庫1名・愛媛1名・香川1名・徳島1名・富山1名・静岡1名・東京1名・埼玉1名・栃木1名(4回生・工学部生含む)いろいろな人がいます。ぜひサイクにいらっしゃい！

サッカー部

- 部員数 男子26名 女子2名
- 部費等
 - ・入部金：5,000円
 - ・部費：1,000円／月
- 活動状況
 - ・練習日
 - 月～金 先発16:30～
 - 土 10：00～
 - 休日（日曜日etc.）
 - ・練習場所：サッカー場
- コメント

我々サッカー部は、中国学生リーグ1部昇格、大臣杯優勝を目指し、部員全員、日々サッカーに精進しています。そんな我々と一緒にサッカーしませんか?マネージャーも募集中！みなさん気軽にサッカー場へ来てみてください!!

山 岳 部

- 部員数 男子5名 女子1名
- 部費等
 - ・入部金 なし
 - ・部費：500円／月
- 活動状況
 - ・練習日
 - 月・水・金 17：30～19：30
 - 土・日は近くの山や岩
 - ・練習場所：大学周辺（普段の練習）
- コメント

山はいいよ

自動車部

- 部員数 男子18名
- 部費等
 - ・入部金：5,000円
 - ・部費：1,000円／月
- 活動状況
 - ・練習日
毎週土曜日 13：00～
 - ・練習場所：自動車部部室
- コメント

自動車部では、車に興味がある人、運転が上手くなりたい人を募集しています。

もっと自動車部について知りたい、もしくは入りたいと思っている人は気軽に茶話会または自動車部部室で（吉田寮の隣接しています。）まで来てみてください。

柔 道 部

- 部員数 男子10名 女子5名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：6,000円／半期
- 活動状況
 - ・練習日
月・金 17：00～19：00
火・木 18：00～20：00
水 15：00～17：00
土 13：30～15：30
（日曜・祝日は休み）
- コメント

柔道は柔よく剛を制すの格言どおり、力がなくても勝つことができます。また、経験のある人と未経験の人とは練習メニューが分かれていますから、未経験の人でも安心して入ってきてください。

準硬式野球部

- 部員数 男子17名 女子2名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：2,000円／月
- 活動状況
 - ・練習日
月～金 14：30～16：30 o r 16：30～18：00
土 9：30～13：00 o r 13：00～17：00

・練習場所：野球場

○コメント

我々、準硬式野球部は、マネージャーを含めても20名足らずの少人数の部です。昨年、残念ながら2部降格となり、1部復帰を目指して頑張っています。

入部希望の人、あるいは興味のある人でも一度見学に来てみて下さい。マネージャーも2名しかいなくて不足しています。是非ともおいでませ。

小林寺拳法部

- 部員数 男子15名 女子12名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：1,500円／月 道着8,000円
- 活動状況
 - ・練習日
月・火・水・金 17：00～19：00
木 19：00～21：00
土 13：00～15：00
 - ・練習場所：第1武道場(火～土)
第2体育館(月)

○コメント

「小林寺拳法」は科学的に統合された実にスマートな武道であり、力がなくても技を磨けば強くなります。そんな理由で、我が部では筋トレ、走り込み等はやりたい者だけがやることにしており、「体力に自信がない」という人にも安心です。

我々も大学に入って小林寺を始めた者がほとんどです。初心者なのは当たり前。とりあえず、練習を見に来てください。

（もちろん経験者も大歓迎!）

水 泳 部

- 部員数 男子8名 女子3名
- 部費等
 - ・入部金：なし
 - ・部費：3,000円／半期
- 活動状況
 - ・練習日
月～金 17：00～19：00
土 10：00～12：00
 - ・練習場所：合同ガスプール（10月～5月）
山口大学プール（5月～8月）

○コメント

水泳に興味のある方、経験者、初心者、大歓迎です。
マネージャー也大募集です。

スキー部

○部員数 男子24名 女子10名

○部費等

- ・入部金：3,000円
- ・部費：1,000円／半期

○活動状況

- ・練習日
 - 月・金 17：45～19：45
 - 水 14：30～16：30
 - 土 10：00～12：00

○コメント

我々体育会スキー部は冬のインカレ・春の全関西の大会へ向けて、クロスカントリー・アルペン・ジャンプチームの3チームが力を合わせてがんばっています。スキーに興味がある人、スキーが上手になりたい人、競技スキー経験者もそうでない人も大歓迎です!!

漕艇部

○部員数 男子28名 女子32名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：2,000円／半期、
その他ユニフォーム、ジャージ、遠征費等

○活動状況

- ・練習日
 - 月・火・水・金・土 17：40～20：00
- ・練習場所：(乗艦練習) 宇部市小野湖
(陸上トレーニング) 大学グラウンド

○コメント

ボートってどんなものか知ってます？すごく速くてカッコいいんですよ。一目見たらたぶん君もト・リ・コ。

先輩たちもみんなカッコよくてカワイくて優しい人達ばかりです。

まずは、「試漕会」ってゆーのに来てみてください。きっと今までにない感動があるはずです。そして君も青春を感じ、ムキムキになりましょう!?

ソフトテニス部

○部員数 男子14名 女子1名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：なし

○活動状況

- ・練習日
 - 月・金 16：30～18：00
 - 水 15：00～18：00
 - 土 9：00～12：00
- ・練習場所：テニスコート

○コメント

私選ソフトテニス部は15名という少ない人数ですが、目標に向かって日々練習に励んでおります。本気でテニスをしたいという人はぜひ私達の部へおこしください。大歓迎です。

卓球部

○部員数 男子14名 女子1名

○部費等

- ・入部金 2,000円
- ・部費 3,000円／半期

○活動状況

- ・練習日
 - 月～土 大体19：00～22：00
 - 他、必要に応じて
- ・練習場所 第1体育館・第2体育館

○コメント

我々卓球部は、高校時代卓球をやっていた人も、そうでない人も、卓球に興味ある人なら大歓迎です。毎週月曜日と火曜日は第2体育館で、それ以外の曜日は第1体育館で練習しています。どうぞお気軽に来てみてください。待っています

軟式野球部

○部員数 男子27名 女子5名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：5,000円／年

○活動状況

- ・練習日
 - 平日 16：00～18：00
 - 休日 10：00～12：00
- ・練習場所：山大野球場、樺野川河川敷

○コメント

私達、軟式野球部は自主制を尊重し、野球を楽しみそして勝つことをモットーに活動しています。やらされる野球ではなく、1人1人が考え練習し、試合でもそれが発揮されて昨年1部昇格を果たしました。現在1部優勝を合言葉に頑張っています。

男子バスケットボール部

○部員数 男子15名 女子3名

女子は全員マネージャーです。

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：500円／月

○活動状況

- ・練習日
 - 月 16：00～18：00
 - 火 19：00～22：00
 - 水 16：00～19：00
 - 金 17：00～19：00
 - 土 10：00～13：00
- ・練習場所：第1体育館

○コメント

僕達、男子バスケットボール部は、インカレ出場を最終的目標に、木・日曜日以外の日に2～3時間という限られた時間の中で集中して練習しています。新キャプテンを中心に厳しい練習の中にも楽しさのある良いチームです。厳しい練習ですが、やる気があれば誰でもついてこれると思います。もちろん、初心者の方も大歓迎です。ぜひ一度見学に来てください。

女子バスケットボール部

○部員数 女子6名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：500円／月

○活動状況

- ・練習日
 - 月 19：00～22：00
 - 火・水・金 17:00～19:00
 - 土 10：00～12：00
- ・練習場所：第1体育館

○コメント

私たち、バスケットボール部は、人数は少ないですが、みんな仲良く、楽しく練習しています。しか

し、やはり人数が多い方がもっと練習が盛り上がるので、バスケをやってみたい方、興味のある方は、是非第1体育館まで足を運んでみてください。

バトミントン部

○部員数 男子10名 女子4名

○部費等

- ・入部金：3,000円
- ・部費：なし

○活動状況

- ・練習日
 - 月 18：00～20：30（第1体育館）
 - 水・木 16：30～19：00（第2体育館）
 - 土 9：30～14：00（ ” ）
- ・練習場所：上記のとおり

○コメント

私たちバトミントン部は週に4回活動しています。練習は決して楽ではありませんが、部員はみんな仲が良く、練習後には食事に行ったりととても楽しい部活です。バドミントンが好きな人はぜひ一度足を運んでみてください。

男子バレーボール部

○部員数 男子7名 女子2名

女子は全員マネージャーです

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・練習日
 - 月・火・木・金 18：00～21：00
 - 土・祝日 9：00～12：00
- ・練習場所：第2武道場

○コメント

私達、男子バレーボール部は楽しくかつ厳しく勝てるチーム作りを目標に日々活動しています。もし、バレーボールをやってみたい、バレーボールに興味があるという方は一度、第2武道場に来てみてください。もちろん、マネージャーの方も大歓迎です。部員一同心からみなさんのお越しをお待ちしております。

女子バレーボール部

○部員数 女子7名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・練習日
月・火・木・金 18：00～21：00
土・祝日 9：00～12：00
- ・練習場所：第2武道場

○コメント

2部昇格を目指し、楽しく厳しく練習しています。行動が読めない人、クールになろうとしている勘違いや、8割がた女を忘れている人と楽しくバレーをしてみませんか？初心者ももちろん大歓迎です。マネージャーも大募集中。

ハンドボール部

○部員数 男子8名 女子4名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：1,000円／月

○活動状況

- ・練習日
火 18：30～22：00
水・木 16：00～18：30
土 9：30～12：30
- ・練習場所：ハンドボール場 or 第1体育館

○コメント

我々ハンドボール部は、現在部員不足に悩まされています。そこで皆さん、ハンドボール部に入部してみませんか？特に根性のある人は大歓迎です。もちろん初心者でもOKです。とにかく、この楽しいハンド部にたくさんの入部をお待ちしております。

ヨット部

○部員数 男子8名 女子4名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：500～1,000円／週 遠征費

○活動状況

- ・練習日
週1回⇒トレーニング
土・日⇒合宿
- ・練習場所：秋穂（中道湾）

○コメント

我がヨット部は、体育会の部活の中でも少ない人

数ですが、団体戦に出て結果を残すために毎週末合宿をし、団結して練習に励んでいます。浜辺で打ち上げをしたり、休息中には海で泳いだりと楽しいことも忘れません。上下関係をほとんど気にしない和気あいあいとした部活です。

ラグビー部

○部員数 男子20名 女子4名

女子は全員マネージャーです

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：1,500円／半期

○活動状況

- ・練習日及び練習場所
火・木・金 16：00～18：00（ラグビー場）
水 17：30～19：30（工学部グラウンド）

○コメント

ラグビー部は部員が少ないですが、がんばっています。しかし、やはり部員がもう少し増えた方が活気が出て楽しくなると思いますので初心者の方も経験者の方も是非来てみてください。

陸上競技部

○部員数 男子56名 女子25名

○部費等

- ・入部金：なし
- ・部費：2,500円／半期

○活動状況

- ・練習日
平 日 16：30～19：00
土・祝日 10：00～12：30
- ・練習場所：陸上競技場

○コメント

経験者の方には無駄な説明なのですが、陸上というのはただ走るだけのものではありません。それを言葉で説明するのは難しいので、未経験者、マネージャー希望の方も是非、陸上競技場まで足を運んでみてください。

ワンダーフォーゲル部

○部員数 男子10名 女子6名

○部費等

- ・入部金：1,000円
- ・部費：6,000円／年

○活動状況

・練習日

(トレーニング)

月・金 18:00~19:30

水 16:00~18:00

(部会)

火 18:00~

・練習場所：大学周辺の神社・河原

○コメント

ワンダーフォーゲルとは、19世紀の末にドイツの若者たちの間で生まれた活動で、渡り鳥のように自然を歩き、親しみ、その中から新しい文化を模索しようとするものです。私たち、ワンダーフォーゲル部の活動の場は日本各地の自然です。

“感激あれ若人よ感激なき人生は空虚なり 汝、我らが前に高く高く理想を掲げよ さすれば道は淡々として 汝、我らが前に開けん ただ歩めば至り”

応援団

○部員数 男子7名 女子1名

○部費等

・入部金：なし

・部費：なし

○活動状況

・練習日

水 12:00~12:40

・練習場所：第1体育館屋上

○コメント

応援団に必要なのはやる気だけ!さあ、君もカッコイイ演舞で注目を浴びてみませんか?ぜひ一度、足を運んでみてください。

アイスホッケー部

○部員数 男子15名 女子5名

○部費等

・入部金：なし

・部費：5,000円/月

○活動状況

・練習時間

18:30~22:30

・練習場所 下松スケートリンク

以上、公認サークルを紹介してきましたが、他にも同好会、愛好会、学術研究会等がそれぞれ特色のある活動を行っていますので、入学された際には自分のやりたい、またはやってみたいサークルをじっくり探してみてはいかがでしょうか。



キャンパスライフを豊かにする施設

山口大学には教育・研究施設のほかに、みなさんのキャンパスライフを豊かにするために、次のような施設があります。

有効に利用していただくための施設紹介です。参考にしてください。

○附属図書館

- ・本館(吉田キャンパス)
- ・医学部分館(小串キャンパス)
- ・工学部分館(常盤キャンパス)



◆蔵書数(平成13年3月31日現在)

	本館	医学部分館	工学部分館
和漢書	897,659冊	94,472冊	92,614冊
洋書	344,382冊	88,212冊	61,182冊

◆利用時間

	本館		医学部分館		工学部分館	
	平常時	休業時	平常時	休業時	平常時	休業時
平日	8:30～20:00	8:30～17:00	8:30～21:30	8:30～17:00	8:30～22:00	8:30～17:00
土曜日	9:00～17:00	閉館	9:00～17:00	閉館	9:00～17:00	閉館
日曜日	9:00～17:00	閉館	9:00～17:00	閉館	9:00～17:00	閉館



○学生食堂

- ・ボーノ(吉田地区第一学生食堂)
- ・きらら(吉田地区第二学生食堂)
- ・医心館レストラン(小串キャンパス)
- ・常盤地区学生食堂(常盤キャンパス)

◆学生食堂

名称	座席数	利用時間	
		平日	土曜日
ボーノ(吉田地区第一学生食堂)	284席	8:00～19:00	10:00～14:00
きらら(吉田地区第二学生食堂)	530席	8:00～19:00	休業
医心館レストラン(小串地区食堂)	180席	8:00～19:00	休業
常盤地区学生食堂	226席	10:00～18:30	11:00～14:00

○大学会館

- ・大学会館(吉田キャンパス)
- ・医心館(小串キャンパス)



◆大学会館

施 設 の 名 称	面積(㎡)	収容人員
第1集会所	67	40席
第2集会所	65	36席
セミナー室	65	28席
和室(10畳、8畳)	69	30席
音楽鑑賞室	71	35席
大学会館ホール	322	295席
映写室	14	
会議室	167	96席
準備室	27	
湯沸室	6	
展示ロビー	103	
大学会館ブックセンター	53	
大学会館レストラン	159	76席
喫茶室	27	21席
談話室	194	32席
大学会館ショップ	83	

※利用時間：平日 9：00～20:00



◆学 生 寮

地区	名称	所在地	室数	収容人員	
				男子	女子
吉 田	吉田寮	山口市大字吉田1677- 1	150	300	
	樺野寮	〃	76		156
常 盤	常盤寮	宇部市常盤台 2 丁目18- 2	192	192	

※このほか、売店、郵便局、銀行ATMなどの福利厚生施設があります。

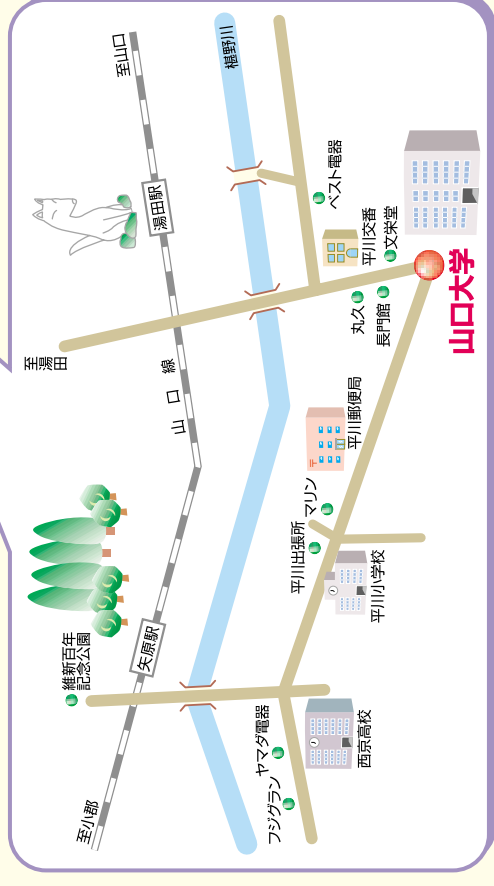
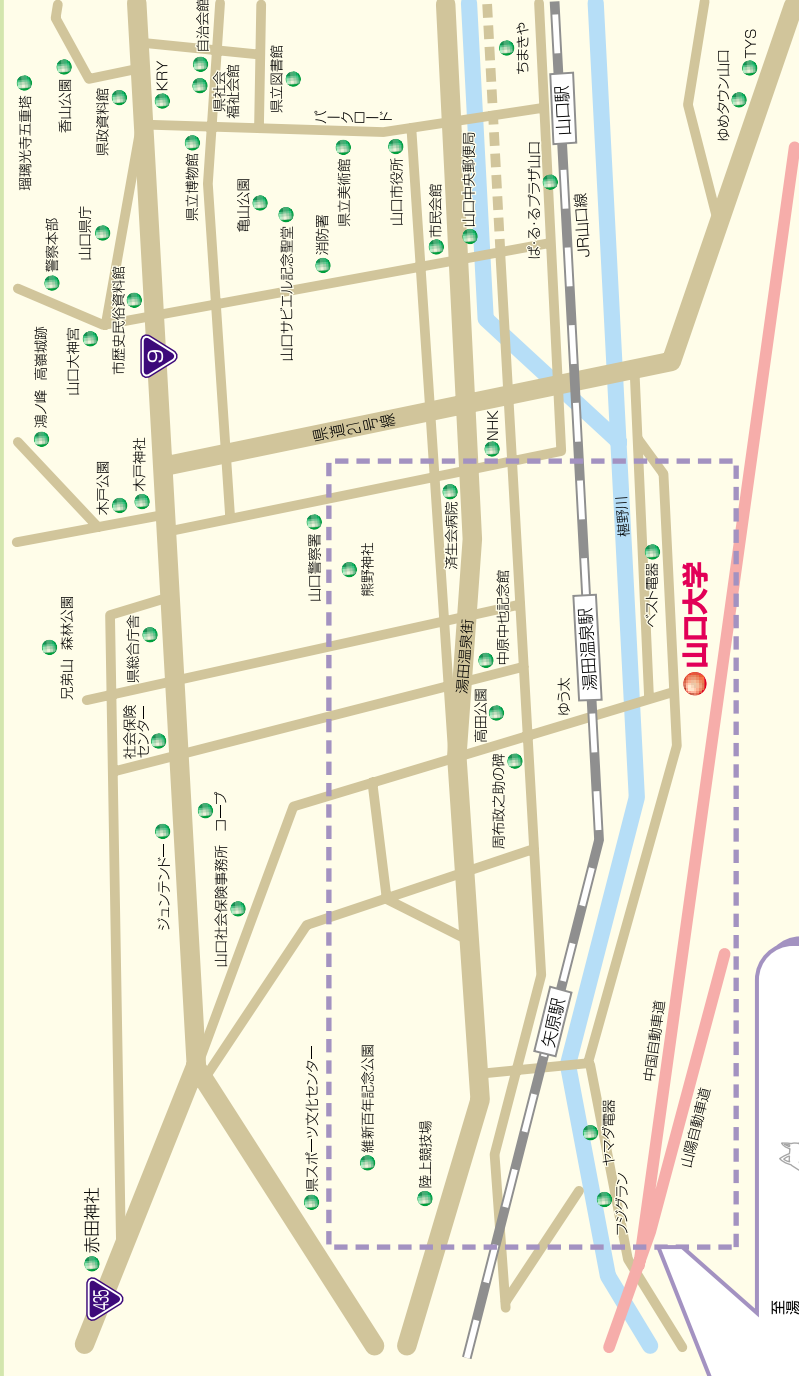
◆医心館

施 設 の 名 称	面積(㎡)	収容人員
医心館レストラン	270	180席
喫茶室	47	28席
書店	67	
研修室	67	36席
視聴覚室	58	30席
和室(15畳、12畳)	82	54席
印刷室	13	
ラウンジ	58	
湯沸室	5	
保健管理センター	167	

※利用時間：平日 8：00～20:00

○学生寮

- ・吉田寮(男子)(吉田キャンパス)
- ・樺野寮(女子)(吉田キャンパス)
- ・常盤寮(男子)(常盤キャンパス)





新聞掲載された山大・地域から見た山大

5 月

- ◆山口大の心臓再生医療 イタリアで臨床試験
ー海外初応用へー (日経：2日)
- ◆山大のモバイル関連技術
ー国が年1億円支援ー (山口・中国：3日)
山大工学部 兵動 正幸教授 (中国：5日)
- ◆大学が変わる ー第3部 揺れる「国立」ー
「一方的な座学から転換」 山大経済学部
(中国：2日)
- ◆大学が変わる ー第3部 揺れる「国立」ー
「技術立国」の基盤直撃
- ◆国内初の「応用医工学系」 ー山口大大学院に誕生ー
医学に工学的ノウハウを取り入れ (宇部時報：8日)
- ◆「久しぶりの教室学ぶの楽しい」
ー土曜カレッジ山口大で開講 (朝日：13日)
- ◆大学の講義興味津々
ー北九州市・小倉南高で体験授業ー
福岡・山口12大教授ら17人派遣 (西日本：15日)
- ◆米作りの大切さ学ぶ ー山大農学部が参加者募集ー
(山口・中国：28日)
- ◆大規模地震に備えを
大原湖断層の調査必要
ー県防災会議で山大教授ー (読売・朝日：31日)

6 月

- ◆企業や自治体の調査結果を協議
山大運営諮問会議 (山口・読売：6日)
- ◆新たに山大の2教授に委嘱
県の企業誘致特別顧問 (朝日・中国・山口：6日)
- ◆単位互換協定に調印
ー山口大・放送大ー
(山口・朝日：12日、読売：16日)
- ◆放送大学と単位互換制度 ー山口大ー
今秋から学生のニーズに対応 (読売：16日)
- ◆山口大教育の中田助教授らに奨励金
ー三島海雲記念財団ー (山口：19日)
- ◆7月12日からAO入試の受け付け開始 ー山口大ー
経済、理、工の3学部 (宇部：19日)
- ◆山大で夏休み木工入門講座
参加者を募集 (山口：21日)
- ◆共同研究体制を設立
現場教員も参加 山大と県教委
(山口・朝日・中国：22日)
- ◆シリーズ大学の先生 ー山口大学教育学部ー
(山口：26日・27日・29日)
- ◆東アジア研究の源流 ー山口高商ー
「満鉄」へ人材送り出す (読売：26日)
- ◆拓くテクノロジー ー山口大学のラボー
(朝日：27日・28日・29日)
- ◆土石流跡付近で再発生 ー山口市の土砂災害ー
山大教授らの調査で判明 (毎日：28日)
- ◆期間は5年新指針策定
- ◆県行革推進委
期間は5年新指針策定へ (朝日：29日)
- ◆山口大生の創作オペラ ーオークションで資金調達ー
市内の起業支援NPO (日経：28日)

第49回 日本心臓病学会学術集会

会期 2001年9月24日(月)、25日(火)、26日(水)
 会場 広島国際会議場、広島県立総合体育館、
 リーガロイヤルホテル広島
 会長 松崎益徳
 (山口大学医学部第二内科教授)

学術集会事務局
 〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1
 山口大学医学部第二内科
 第49回日本心臓病学会学術集会事務局
 事務局担当：藤井崇史、三浦俊郎
 TEL：0836-22-2339 (学会専用)
 FAX：0836-22-2246
 E-mail：jcc2001@convention.co.jp
 URL：http://www2.convention.co.jp/jcc2001

公開講座のお知らせ

講座名	開設期間	受講対象者	開催会場	問い合わせ先
教師のためのホームページ作成・管理・運営講座	8月2日(木) ～ 8月27日(月)	幼稚園、小中高 校、特殊学校 等の教職員	山口大学教育 学部附属教育実 践総合センター	教 育 学 部 庶 務 係 T E L 083-933-5300
理 科 実 験 講 座	8月7日(火) ～ 8月8日(水)	小学校教諭 中学校教諭	山 口 大 学 教 育 学 部 25番教室外	教 育 学 部 庶 務 係 T E L 083-933-5300
パソコンを利用して：難しい 英文を理解したり、発音を外国 人の発音に近づけよう	8月4日(土) ～ 8月12日(日)	市 民 一 般	山 口 大 学 メディア教育棟	農 学 部 研 究 協 力 係 T E L 083-933-5810
少 子 高 齢 社 会 を め ぐ る 諸 問 題	9月3日(月) ～ 10月22日(月)	市 民 一 般	山 口 大 学 経 済 学 部 室 第一会議室	経 済 学 部 庶 務 係 T E L 083-933-5500
ヒューマンスクール ～心をみつめる～	10月3日(水) ～ 12月12日(水)	市 民 一 般	山 口 大 学 教 育 学 部 室 22 番 教 室	教 育 学 部 庶 務 係 T E L 083-933-5300
これからの日本の景気は ど う な る か	10月4日(木) ～ 11月8日(木)	市 民 一 般	山 口 大 学 経 済 学 部 室 第一会議室	経 済 学 部 庶 務 係 T E L 083-933-5500
やまぐち学コース 「山縣周南を読む」	10月13日(土) ～ 12月15日(土)	市 民 一 般 生 学	山 口 大 学 人 文 学 部 室 講 義 室	人 文 ・ 理 学 部 庶 務 係 T E L 083-933-5200
外国語学習コース「中国語中 級読本－小品を味わう」	10月13日(土) ～ 12月15日(土)	市 民 一 般 生 学	山 口 大 学 人 文 学 部 室 講 義 室	人 文 ・ 理 学 部 庶 務 係 T E L 083-933-5200

大学など地域開放特別事業のお知らせ

講 座 名	開設期間	受講対象者	開催会場	問 い 合 わ せ 先
農 場 で 体 験 －作るよろこび穫るたのしみ－ ①自分でお米を作ってみよう	6月3日(日)～ 10月14日(日) 期間中3日	小学生及び その保護者 (1名まで)	山 口 大 学 農 学 部	農 学 部 研 究 協 力 係 T E L 083-933-5810
② や ま い も の 収 穫	6月1日(金)～ 11月3日(土)	小学生及び その保護者	山 口 大 学 農 学 部	農 学 部 研 究 協 力 係 T E L 083-933-5810
やまぐち再発見 突撃、 親子レポーターが行く！	6月9日(土)～ 9月22日(土) 期間中7日	小学生及び その保護者	山 口 大 学 教 育 学 部	教 育 学 部 庶 務 係 T E L 083-933-5300
夏休みジュニア科学教室	7月23日(月) ～ 8月31日(金)	小学5年生～ 中学3年生	山 口 大 学	総 務 部 企 画 ・ 広 報 室 T E L 083-933-5076

原稿をお寄せ下さい

広報誌は、学内だけでなく、山口県内の高校以上の教育機関、地方自治体及び主として、中国・四国地区の企業等学外の約500の機関に配布します。

ア. Q&A欄について

山口大学についての質問をお寄せください。質問は、お名前、所属、職（学生の場合は学年）、年齢を付して文書でお願いします。Q&A欄に採用させていただくときは、字数などの関係で文章を一部修正させていただくことがありますのでご了承ください。学外からの質問を歓迎します。

イ. 催し物について

公開講座、学会、研究会等の開催計画がありましたら、日時、場所、名称、責任者氏名、所属、電話番号などをお知らせください。

ウ. 「私の授業」「私の研究」「国際交流」「山口大学の将来についての提言」など

「私の授業」「私の研究」では、日頃おやりになっていることを、高校生にもわかるように、やさしく述べていただければと存じます。また、昨今、大学の将来についての関心が高くなっています。そこで、山口大学の将来のあるべき姿について、学内外から原稿をいただければ幸いです。建設的なご意見を期待します。

【執筆要領】

上記ウについて、執筆要領は次のとおりです。

1. 原稿（図、表を含む。）は40字×40行で、できるだけワープロでお願いします。第1行は題名、2行目は氏名、所属部局名、研究室あるいは講座名、職、本文は4行目から始めてください。本文は3～4に区分し、小見出しをつけてください。

読者が連絡や質問をされる場合に便利かと思うしますので、お差し支えなければ、原稿の末尾に研究室などの電話番号を括弧書きにしてください。

原稿は次の枠内のような形になります。

ワープロを用いない場合は、400字詰原稿用紙4枚以内で、ワープロの場合の要領に準じてお願いします。

ワープロで原稿を作成された場合、お差し支えなければ原稿と一緒にフロッピーをお貸しいただければ幸甚に存じます。

第1行 題名

第2行 氏名、所属部局名、研究室名、職

第3行 （空白）

第4行 本文始まり

.

.

第40行 本文終わり

(TEL _____)

2. ご自分が写っている写真を一枚と本文に関連する写真も添付してください。研究や授業の場面の写真を歓迎します。

原稿には締切期限を設けません。適宜、下記までお送りください。そのほか、種々の問い合わせも下記まで。また、原稿はE-mailで送っていただいても結構です。

〒753-8511

山口市吉田1677-1

山口大学総務部企画・広報室

広報・調査係長 有吉義和

☎083-933-5007 F A X083-933-5013

E-mail：yuinfo@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp

編集後記

今回は、山口大学オープンキャンパスに来られた高校生の皆様、保護者の皆様、教職員の皆様へ山口大学を紹介する特集号です。

小泉内閣が誕生して早2カ月、日本は従来の遅れを取り戻そうと計り知れないスピードで変革しております。国立大学の独立行政法人化の足音も今まで以上に小走りで近づいて参りました。大学も教育理念・目標を掲げ、積極的に日本へ、外国へ、情報を発信する時代となりました。山口大学の理念と目標は「発見し、はぐくみ、かたちにする」(YU-Information49号、2000年5月)です。

高校生の皆様へメッセージ「21世紀が旬です、山口大学」、「あなたがつくる山口大学」を送ります。

(善甫 宣哉)

◎山口大学ホームページ http://www.yamaguchi-u.ac.jp/index_j.html

山口大学広報第五十六号

平成十三年七月二十三日発行

編集発行 山口大学広報委員会

(総務部企画・広報室)

住所 山口市大字吉田一六七七一

電話 (083) 933-5007

FAX (083) 933-5013

E-mail: yuinfo@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp

印刷 児玉印刷株式会社

広報活動専門委員会委員

小谷 典子 (委員長 人文学部)

坪郷 英彦 (人文学部)

福田 隆眞 (教育学部)

マルク・レール (経済学部)

小宮 克弘 (理学部)

東 玲子 (医学部)

森田 昌行 (工学部)

宇佐見晃一 (農学部)

善甫 宣哉 (附属病院)

専門委員

熊谷 武洋 (教育学部)

小林 邦和 (工学部)